L	事務	<u>等業名</u>	No.	349	私立高校	等授業料補助	<u>力事業</u>	18#1 1 1 2 1			
<b>∓</b>	この	事務事業	<u>政策</u>			子どもを産 <i>み</i>		が豊かな心を	とはぐくむます	5	
分三		位置	<u>施策</u>	₹ ×事業	<u>しまいる</u> 計事少年健	<u>:子どもを育</u> :全意成	しよう				
ŧ	主任	管課名		<del>*                                    </del>		<u> </u>	課長名	木戸 貴	<u></u>		
כ		務事業の開			昭和58(1	983) 年4月	事務区分	♪ □法定	受託事務	■ 自治事務	Ş
퀪		務事業の根	拠法	令	みよし市	私立高等学校					
٦	事業の	概要					現在の状	状況とこの事績	<b>務事業を行う</b>	根拠または理	曲
5					を持つ保護者に				の国と県の補		
_					是正を図る。				ヒ対象が拡大		
١				担額が1	2,000円を下	回る場合は授			リ、半額補助 * ヘカサスト		
۱ د		相当額とす。 V当たり 12		1四 /年					を合わせると 入学金の補		
ľ,		1回支給	۷, ۵۵۱	) ]/ <del>+</del>					び補助金額が		
)		請受付・・	<b>-</b> 10,	月					立高校の格差		
)	・支	給予定・・	<ul><li>12,</li></ul>	月					負担額が全く	なった訳では	ないため
	г.						、引き	続き事業を終	売ける。		
	18	<u>DGsの取</u>	り組む	<u>** : 4 ]</u>	中彗また	各学校に配布				可 中蛙のち	った促雑者
	R3年度	まに実施した	旦休	的な		お子校に配り 市内在住では					
		方法、手順				000円/年、申					
	る成果				, ,	,		, , –			•
	事務事				去と比べ変ん			(1)活動指標	(事務事業(		
	Ţ				る対象者の洞	【少、私立学 <sup>校</sup>		A 1481 A 1	<u>名称</u>		単位
	変化	者の増加が	'兄ら	れる			_	① 補助金申 ② 補助金交			
	内容						1	<u>2</u> ) 補助並文	191千数		<u> </u>
	<u>対象(</u>	この事業の	対象.	、範囲。	 となる人、物	<u>J</u> )		(2)対象指標	(対象の大	きさを表す指	[標]
					市在住で私立		籍する生	1	<u></u> 名称		単位
	徒の数			.,			(	1 私立高校	等に在籍する		7
							(	2)			
	目的(こ	の事業によ	って.	上記対象	えをどのような	状態にしたい	いのか)	(3)成果指標	!(目的の達用	<b>或度を示す指</b>	<b>信標</b> )
	私立高	校等の授業	料負:	担の軽減	戓				名称		単位
							[	1) 補助金交 2)	付件数/補助:	金交付申請件	·数 %
	4+ EI /	L / L 世 十 古 :	# A -	ᆂᇒ				<u> </u>		上 士 士 <b>吉 </b>	
		上位基本事	• • • •		ф <i>+</i> - / 7			(4) 結果の放	果指標(上位		
	女心し	て生活し学	首で	さる塚児	見をつくる		1	1) 交付を受	<u>名称</u> けている人数		単位
							7	<u>り 文刊を安</u> 2	いている人数		<u></u>
j	事務事	業の各種指	標σ	実績と	:見込及び目	標					
			T		R2年度	R3年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		年度		単位	実績値	計画値	実績値	計画値	目標値	目標値	目標値
		(1)の ませいま	1	人	468		468				454
ŀ		<u>動指標</u> (2)の	(1)	件 人	459 571	434 530	451	465	477	475	454
	착	(2) ( <b>)</b> ·象指標	2	<del>  ^</del>	3/1	550					
f		(3) の	1	%	98. 1	100	96. 4	100	100	100	100
ļ	成	果指標	2								
		の結果の	1	人	459	434	451	465	477	475	454
ŀ	<u></u>	<u>果指標</u> 日	2	 会計	01 一般会計	<u> </u>		<u> </u>	款 10	項 01	<b>目</b> 03
				4401			D0 <del></del>	DA左车			
					R2年度	R3年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	コスト			年度	実績値	計画値	実績値	計画値	目標値	目標値	目標値
	コスト	・ 央算又は予算額)	A	年度 単位	<b>実績値</b> 5,491	計画値 6,852	<u>実績値</u> 5,344	計画値 5,916	目標値 6,130	目標値 5,964	目標値 5,820
	事業費(済財	・ 東京は予算額)  国庫支出会	A	年度 単位 千円	<b>実績値</b> 5,491 0	計画値 6,852 0	<u>実績値</u> 5,344 0	計画値 5,916 0	目標値 6,130 0	<u>目標値</u> 5,964 0	<u>目標値</u> 5,820 0
	事業費(対)	k算又は予算額) 国庫支出会 県支出金	A	年度 単位 千円 千円	実績値 5,491 0 0	計画値 6,852 0 0	実績値 5,344 0 0	計画値 5,916 0 0	目標値 6,130 0 0	目標値 5,964 0 0	目標値 5,820 0 0
	事業費(ジーサイン) 財源内	*第又は予算額) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他	A	年度 単位 千円	実績値 5,491 0 0 0	計画値 6,852 0 0 0 0	<u>実績値</u> 5,344 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	計画値 5,916 0 0 0	目標値 6,130 0 0 0	目標値 5,964 0 0 0	目標値 5,820 0 0 0
	事業費(済)財源内訳	* <sup>第又は予算額)</sup> 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	A	年度 単位 千円 千円 千円 千円	実績値 5, 491 0 0 0 0 0 5, 491	計画値 6,852 0 0 0 0 6,852	<u>実績値</u> 5,344 0 0 0 0 5,344	計画値 5,916 0 0 0 0 5,916	目標値 6, 130 0 0 0 0 0 6, 130	目標値 5,964 0 0 0 0 5,964	目標値 5,820 0 0 0 0 5,820
	コスト 業費(済) 財源内訳 人件費	*算又は予算額) 国庫支出会 県支出金 地方債 その他 一般財源	A Ž	年度 単位 千円 千円 千円 千円 千円	実績値 5, 491 0 0 0 0 0 5, 491 927	計画値 6,852 0 0 0 0 6,852 927	<b>実績値</b> 5,344 0 0 0 0 0 5,344 927	計画値 5,916 0 0 0 0 5,916	目標値 6, 130 0 0 0 0 0 6, 130 927	目標値 5,964 0 0 0 0 5,964 927	目標値 5,820 0 0 0 0 5,820 927
-	コスト 事業 財源内訳 件正職	* 第文は予算額) 国庫支出会 県支出金 地方債 その他 一般財源 日	A A L L	年度 単千円 千円円 千円円 千円円 ・千円円 ・千円円	実績値 5, 491 0 0 0 0 5, 491 927 225 × 1	計画値 6,852 0 0 0 0 6,852 927 225 × 1	実績値 5,344 0 0 0 0 5,344 927 225 × 1	計画値 5,916 0 0 0 5,916 927 225 × 1	目標値 6, 130 0 0 0 0 6, 130 927 225 × 1	目標値 5,964 0 0 0 5,964 927 225 × 1	目標値 5,820 0 0 0 5,820 927 225 × 1
	コスト 業 財源内訳 件 正明	株算又は予算額) 国庫支出会 県支出会 地方債 その他 一般財源 B 最員従事時間× 職員以外の人	A A L L	年度 単千千円円 千千円円 千千千円 時間×人	実績値 5, 491 0 0 0 0 0 5, 491 927	計画値 6,852 0 0 0 6,852 927 225 × 1	<b>実績値</b> 5,344 0 0 0 0 0 5,344 927	計画値 5,916 0 0 0 5,916 927 225 × 1	目標値 6, 130 0 0 0 0 6, 130 927 225 × 1 90	目標値 5,964 0 0 0 5,964 927 225 × 1	目標値 5,820 0 0 0 5,820 927 225 × 1
	コスト 事業費 財源内訳 佐正正他タ	株算又は予算額) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 日 議員従事時間× 職員以外の人作 の費用 C ルコストA+	A 人数     十費	年度 単千円 千円円 千円円 千円円 ・千円円 ・千円円	実績値 5, 491 0 0 0 5, 491 927 225 × 1 90 102 6, 520	計画値 6,852 0 0 0 6,852 927 225 × 1 90 102 7,881	実績値       5,344       0       0       0       0       0       5,344       927       225 × 1       90	計画値 5,916 0 0 0 5,916 927 225 × 1 90	目標値 6, 130 0 0 0 0 6, 130 927 225 × 1 90	目標値 5,964 0 0 0 5,964 927 225 × 1 90 102 6,993	月標値 5,820 0 0 0 5,820 927 225 × 1 90 102 6,849
	コスト 事業 財源内訳 件正正他タあ	株算又は予算額) 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 日 員従事時間× 職員以外の人作	A 之 人数 ‡費 3+C	年度 単千千千千千 時 千千千 千千 千千 千千 千千 千千 千千 千	実績値 5,491 0 0 0 0 5,491 927 225 × 1 90	計画値 6,852 0 0 0 6,852 927 225 × 1 90 102 7,881 14.9	実績値       5,344       0       0       0       0       5,344       927       225 × 1       90       102	計画値 5,916 0 0 0 5,916 927 225 × 1 90 102 6,945	日標値 6,130 0 0 0 6,130 927 225 × 1 90 102 7,159	日標値 5, 964 0 0 0 5, 964 927 225 × 1 90 102 6, 993	日標値 5,820 0 0 0 5,820 927 225 × 1 90 102 6,849

2		この古状のツ亜州は茶とて	<b>■</b> 48 5 1 <sub>4</sub>	-1.7		成果を満た	<u>ا تا</u>	ている	
2 評価		この事業の必要性は薄れて いませんか。十分な成果が	■ 得られ	ている	理由				
価		得られていますか?	□ 得られ	ていない	# H				
	-	14 546 66 66 76 7			市业中向#	- ASH 7. 7 I	T 13	ち ポール・ノー ハ	/ プロかはナナナをおいだ 豆 周
СП		事業進展等による環境変化	■ ある		事業内谷で   の授業料無				半って目的は左右されないが、国・県 / 亜
HEC	的	に伴い、対象を見直す(拡	<b>■</b> ∅ ຈ	その理由	の技术作	は同じによ	· ツ カ	と回しかん	2女
C	妥	大・縮小)必要はありませ	□ ない	(0)-10					
K	妥当性	んか?	_ •						
	11	事業進展等による環境変化	■ ある						や校等就学支援金及び県の授業料軽減
		に伴い、目的を見直す(目	<b>—</b> 00.00						校授業料が実質無償化となり、公立と
		的の追加・拡充又は絞込)		その埋田	私立の授う	<b>長料格差</b> 是	止止カ	*実現した	- ため、見直しが必要
		必要はありませんか?	□ ない						
		A		私立高村	L 交授業料実質	<b>新無償化</b> (	こより	り補助の	対象者を見直す必要がある
		今以上に事業の成果を向上		1				. 1113-23-47	
		させる方法を記入して下さ   い。	内容						
			ra <del>E</del> r						
		ことはできますか?							
	有.			ぱ甲丸	満たしている	z			
	有. 効 性	目的達成状況	内容	八木で』	可たしてい	9			
	II		,, ,						
					の一部委託			の全部委託	
		市関与の必要性	内容	口指定管		■補具	功金	・負担金属	助成 口市の直営
		(実施手法)	., _	検討が必	必要				
				車業内の	マを鍛みる。	レ 統函会	<u>-1-</u>	トス重業/	の効率化又は成果の向上は難しい の効率化又は成果の向上は難しい
		事務事業の統廃合により、		尹木四1	サイ音をつの	二、心形	<b>-</b> 1	ナの事本の	の効率に又は成未の同工は難しい
		事業の効率化を図り、成果	内容						
		を向上させる方法を記入し て下さい。							
	効	( r e v ' '					<u></u>		
	率性	現状より事業費・人件費を							成されたが、R2(2020)年度からの事
	忹	削減する方法を記入して下		耒内谷? 	と検討し/これ	結果、51で	が続る	ざ保護石	負担の軽減のため実施
		さい。(仕様の変更、外部	内容						
		委託、従事時間の削減等は できないか?)							
		(こないか:)							
		立 大 本 年 打 は ナ し ナ ナ ト ゥ	□ある		現状で適正		受:	益者負担	はない
	盔	受益者負担はありますか? また、受益者負担割合は適	□ない		検討が必要				
	平性	正ですか?	_ • •			171 4			
	'-	,,,,	■ 受益者	がいない					
3			스되	2 (2020)	年度私立高		<del></del>		近隣市町の動向を参考にし事業内容
	事	業実施上の課題、住			り、事業目				を検討
革	民	・議会等からの意見 意		れた。	7 7 7 7 7 7 7	H 370 101101	~_	対応策	
改	اع	対応策							
改革改善案			pl. 5+	: A + 1	/n=# +/ ·= ·	.,,	<del></del>		
柔	π4-	年度の事業計画は前			保護者につ税金の滞納			変更	授業料を負担する保護者が大きく減 ると思われたが、新1年生の授業料
Α		度から変更・追加は 前年	F度   在で 確認	めるか、 リ 存業	代金の冷心者に直接支	かないか おう	~	. • .	るとぶわれたが、新14年の投業科 を引き上げた高校も多く、実質無償
С	あ	るか	H ± D/C		古巴巴及人	.14 ) 。		追 加	化になっていない場合が多い。
Ţ	今	後の事業・コスト・成果の	の方向性			今後の事	事業(	の方向性	、改革・改善案
I									業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容
N		□ 拡大							ら実質無償化されたものの、交付
		口。改善							く、引き続き必要とされている事
		■現状絲	掛						現状維持とする。
		口 縮小				また、全	<b>介和</b>	4 (2022)	年度より通信制高校について対象
		□ 統合 □ 完了				に加えた	こ。 チル米=	ち町の動	向を参考にし検討する。
		□ 売」	休止			フI& ゼル 	_1 <i>19</i> 4 [	ᄖᄢᅜᄼᆁ	ドリングケーレ供削りつ。
	$\Box$	ストの方向性	P1-24-			1			
		→ 維持				]			
	成:	果の方向性				l			
l	1	→ 維持				1			

1 L	事務-	事業名	No.	350							
₽ĺ	<b>-</b> のま	5.公古 坐	政策	Ī	安心して	子どもを産み	育て、誰も	が豊かな心を	はぐくむます	<u>ち</u>	
<b>下</b>		事務事業 ┣	施策	Ę	心豊かな	よ子どもを育っ	てよう				
Ĕ.	0)1	位置	基本	事業	青少年健						
ŧΙ	主管	管課名	教育	行政課	1		課長名	木戸 貴	<u>秀</u>		
וכ		務事業の開				974)年6月29				■ 自治事務	ξ
		務事業の根				奨学金の支給			CHO 1-122	<u> </u>	,
<u> 15 -</u>	事業の		1/_/_		1 27 0 2 112	<u> </u>			& 車 类 た 行 う	根拠または理	l ch
				,_	-11.1 1.37						
۱				憂秀 なる	葛校生・大学:	生に対して、				な高校生及び	
_		金を支給する								より、教育を	:受ける機
١		2017)年度~					会を与	·え、有能なノ	人材を育成す	る。	
1	- 팀	高校生 8	3, (	O O C	9/月(96,	000円/					
支	年)										
支ブ	• 🚽	大学生 1:	2. (	O O P	9/月(14)	4,000円					
5	/年)		_ ,			.,					
5		DGsの取り	リ組る	4·1	4 101						
			<i>)</i> 411 •	, ,	.,						
H					士公西州	- : 成績優秀な	<u> </u>   学出む b 7 i	ナはで 奴は	なめか理由でき	せ学が困難か	七 促雜字
	D2年中	1-中佐 1 +-	<b>=</b> /+	6h+>			子生のよい	土化じ、柱を	「的な理由で	<b>机子が凶無</b> な	刀。休護日
		に実施した				上市内在住。	000E T	4 H 🗆 🕁 T 10 00	00Ш		
		方法、手順	、拍	(保) - 凶		高校生月額8,			10円。		
	る成果	:寺			申請(継	送続)手続き:	3月に書類が	走出			
Ĺ											
	事務事	業を取り巻	く状	況は過	去と比べ変ん	化しているか	\	(1)活動指標	(事務事業)	の活動量を表	ます指標)
ľ	T	経済的に対	学凩	難か世	帯は減小して	いる一方で就	だ学に 必要		名称	<u> </u>	単位
		な費用が高						1) 奨学生申		-	件
	変 化口	・6名川19.回	` '		<b>v</b> °			<u>D 关于工中</u> 2)	<u>нп I I УД</u>		
	内容						1	<del>-/</del> I			I
H	116 (-	<b></b>				`		(a) 11 fe 11s 1m		1. 1 t 1 th	
	対象(こ	この事業の落	讨象、	範囲。	となる人、物	<b>J</b> )		(2)対象指標	(対象の大	きさを表す指	「標)
ı	経済的理	理由により記	法学员	和難な 草	学生及び生徒				名称	•	単位
	4±0145-	тші-очу	,u ] F	<u> </u>	1 - 20 - 12		(	1) 奨学生申		<u> </u>	
							1	<u>)                                    </u>	<u>m n x</u>		
H	D 46 / -	の古巻によ		L =7 -1.#	ナじのトラか	- 山と台に1一 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		<del></del>	(日始の法)	* <b>*</b> * = + *	5.1 <del></del> \
	日的(こ)	の争耒によ	つ(_	口記对家	くそとのような	∜状態にしたい	ו (ימכטי	(3) by = 15 /=	(日形(//)注:	<b>或度を示す指</b>	1信)
									(日日)60年	<u> Д</u>	- 1.0.7
	高等学校	校及び大学									* * *
	高等学校	校及び大学							名称		単位
	高等学校	校及び大学							名称		単位
		-	<b>への</b> 記	就学援助			(	1) 奨学生認	<b>名称</b> 定者数	i	単位
	結果(上	-位基本事	への <b>集の</b> 加	就学援明 意 <b>図</b> )	かをする。		(	1) 奨学生認	名称 定者数 :果指標(上	立基本事業 <i>σ</i>	単位 人 人 )成果指標)
	<b>結果(上</b> 安心して	-位基本事	への <b>集の</b> 加	就学援明 意 <b>図</b> )	かをする。	学習できる環	境をつく	① 奨学生認 ② (4)結果の成	名称 定者数 :果指標(上1 名称	立基本事業 <i>の</i>	単位 人 )成果指標) 単位
	結果(上	-位基本事	への <b>集の</b> 加	就学援明 意 <b>図</b> )	かをする。		境をつく	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受	名称 定者数 :果指標(上	立基本事業 <i>の</i>	単位 人 人 )成果指標)
	<b>結果(上</b> 安心して る	<b>: 位基本事</b> 第 て生活でき、	への記 <b>能の</b> 記 学習	就学援助 <b>意図</b> ) 習意欲 <i>0</i>	かをする。 Dある学生が!	学習できる環	〔 〔 〔 境をつく 〔	① 奨学生認 ② (4)結果の成	名称 定者数 :果指標(上1 名称	立基本事業 <i>の</i>	単位 人 )成果指標) 単位
	<b>結果(上</b> 安心して る	<b>: 位基本事</b> 第 て生活でき、	への記 <b>能の</b> 記 学習	就学援助 <b>意図</b> ) 習意欲 <i>0</i>	かをする。	学習できる環	〔 〔 〔 境をつく 〔	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受	名称 定者数 :果指標(上1 名称	立基本事業 <i>の</i>	単位 人 )成果指標) 単位
	結果(上 安心して る 事務事	<u>- 位基本事</u> 第 て生活でき、 業 <b>の各</b> 種指	*の意	就学援助 意図) 習意欲の 実績と	かをする。 のある学生が: <b>見込及び</b> 目4	学習できる環	<u>(</u> ( ( ( ( (	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2)	名称 定者数 果指標(上作 名称 けた奨学生の	立基本事業 <i>の</i> に )数	単位 人 の成果指標) 単位 人
	結果(上 安心して る 事務事	<b>: 位基本事</b> 第 て生活でき、	*の意	就学援助 <b>意図</b> ) 習意欲 <i>0</i>	かをする。 Dある学生が: <b>見込及び</b> 目れ R2年度	学習できる環 標 R3年度	道をつく ( ( ( ( ( ( (	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2)	名称 定者数 ・ 果指標(上作 名称 けた奨学生の R5年度	立基本事業の に り数 R6年度	単位 人 )成果指標) 単位 人 R7年度
	結果(上 安心して る 事務事事 指標	<b>-位基本事</b> て生活でき、 <b>業の各種指</b> ✓ 年度	*の意	就学援助 意図) 習意欲の 字積と 単位	かをする。 つある学生が <b>見込及び</b> 目 R2年度 実績値	学習できる環 標 R3年度 計画値	境をつく ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値	名称 定者数 ・ 果指標(上 名称 けた奨学生の R5年度 目標値	立基本事業の	単位 人 )成果指標) 単位 人 R7年度 目標値
	結果(上安心してる) 事務事事 指標	<ul><li>☆基本事業 て生活でき、</li><li>業の各種指 へ 年度</li><li>1)の</li></ul>	での意味の意味の意味の意味の意味の意味の意味の意味の意味を表現しません。	就学援助 意図) 習意欲の 実績と	かをする。 Dある学生が: <b>見込及び</b> 目れ R2年度	学習できる環 標 R3年度	道をつく ( ( ( ( ( ( (	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2)	名称 定者数 ・ 果指標(上 名称 けた奨学生の R5年度 目標値	立基本事業の	単位 人 )成果指標) 単位 人 R7年度
	結果(上安心してる 事務事事 指標 活動	<ul><li>位基本事業 て生活でき、</li><li>業の各種指 ★ 年度 <ul><li>1)の</li><li>動指標</li></ul></li></ul>	への <b>業の</b> 学で <b>標の</b>	就学援助 <b>意図</b> ) 習意欲の 実績と 単位 件	かをする。 のある学生が <b>見込及び目</b> R2年度 実績値 27	学習できる環 標 R3年度 計画値 45	境をつく ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	1) 奨学生認 2) (4)結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45	名称 定者数 ・ 果指標(上 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45	位基本事業の	単位 人 )成果指標) 単位 人 R7年度 目標値 45
	結果(上でる 事務事 指標 (重	<ul><li>☆基本事業で生活でき、</li><li>業の各種指</li><li>へ 年度</li><li>1)の</li><li>動指標</li><li>2)の</li></ul>	への前 学で (1) (2)	就学援助 意図) 習意欲の 字積と 単位	かをする。 つある学生が <b>見込及び</b> 目 R2年度 実績値	学習できる環 標 R3年度 計画値	境をつく ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値	名称 定者数 :果指標(上作 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45	位基本事業の	単位 人 )成果指標) 単位 人 R7年度 目標値
	結果(上 安心して る 事務事事 指標 (活動)	<ul> <li>位基本事業</li> <li>て生活でき、</li> <li>業の各種指</li> <li>へ 年度</li> <li>1)の</li> <li>動指標</li> <li>2)の</li> <li>象指標</li> </ul>	への 学で 標の ① ② ① ②	就学援助 <b>宮図</b> ) 習意欲の <b>実績と</b> <b>単位</b> 件	かをする。 Dある学生が <b>見込及び目</b> R2年度 実績値 27	学習できる環 <b>標</b> R3年度 計画値 45 45	境をつく ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	1) 奨学生認 2) (4)結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45	<b>位基本事業の</b>	単位 人 )成果指標) 単位 人 日標値 45
	結果(上でる 事務事 指で、対	上位基本事業 で生活でき、 業の各種指 → 年度 1)の標 2)の標 2)指標 3)の	で <b>*</b> の 学 <b>*</b> で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	就学援助 <b>意図</b> ) 習意欲の 実績と 単位 件	かをする。 のある学生が <b>見込及び目</b> R2年度 実績値 27	学習できる環 標 R3年度 計画値 45	境をつく ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	1) 奨学生認 2) (4)結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45	<b>位基本事業の</b>	単位 人 )成果指標) 単位 人 R7年度 目標値 45
	結果(上でる事務を表する) 事務を表する。 事務を表する。 対のでは、 が、できる。 が、これでは、 が、できる。 は、これでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	□位基本事業で生活でき、 <b>業の各種指</b> ○ 1) 1 1) 1 1) 1 1) 1 2) 1 2) 1 3) 0 果 1, 1 1, 1	、の <b>禁の</b> 学 学 で ① ② ① ② ① ② ① ②	就学援助 図) 図意欲の 単位 件 人	かをする。 Dある学生が <b>見込及び目</b> R2年度 実績値 27 27	学習できる環際 R3年度 計画値 45 45 40	境をつく R3年度 実績値 22 18	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 45	<b>位基本事業の</b>	単位 人 <b>)成果指標)</b> 単位 人 日標値 45 45
	結果(上でる) 事 指 (重な) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	<ul> <li>□位基本事業できる</li> <li>業の各種指</li> <li>1)指の標</li> <li>2)指の標</li> <li>3)指果</li> <li>円</li> <l< th=""><th>、の <b>禁の</b> 学 <b>標の</b> ① ② ① ② ① ② ①</th><th>就学援助 <b>宮図</b>) 習意欲の <b>実績と</b> <b>単位</b> 件</th><th>かをする。 Dある学生が <b>見込及び目</b> R2年度 実績値 27</th><th>学習できる環 <b>標</b> R3年度 計画値 45 45</th><th>境をつく ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (</th><th>1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45</th><th>名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 45</th><th><b>位基本事業の</b></th><th>単位 人 )成果指標) 単位 人 日標値 45</th></l<></ul>	、の <b>禁の</b> 学 <b>標の</b> ① ② ① ② ① ② ①	就学援助 <b>宮図</b> ) 習意欲の <b>実績と</b> <b>単位</b> 件	かをする。 Dある学生が <b>見込及び目</b> R2年度 実績値 27	学習できる環 <b>標</b> R3年度 計画値 45 45	境をつく ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 45	<b>位基本事業の</b>	単位 人 )成果指標) 単位 人 日標値 45
	結果(上でる事務を表する) 事務 標 (重な) が (がまます) が (がまます) が (がままます) が (がまままままままままままままままままままままままままままままままままま	<ul> <li>二位基本事業で生活できる。</li> <li>業の各種指</li> <li>1)指の標</li> <li>2)指の標</li> <li>3)指果結果</li> <li>2)果結果標</li> </ul>	、のが 学 学 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	就学援り (意) (記) (記) (記) (記) (記) (記) (記) (記) (記) (記	かをする。 Dある学生が <b>見込及び目</b> R2年度 実績値 27 27 21	学習できる環際 R3年度 計画値 45 45 40 40	境をつく R3年度 実績値 22 18	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 40	位基本事業の i )数  R6年度 目標値  45  40  40	単位 人 )成果指標) 単位 人 R7年度 目標値 45 45 40
	結果(上でる) 事 指 (重な) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	<ul> <li>二位基本事業で生活できる。</li> <li>業の各種指</li> <li>1)指の標</li> <li>2)指の標</li> <li>3)指果結果</li> <li>2)果結果標</li> </ul>	、のが 学 学 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	就学援助 図) 図意欲の 単位 件 人	Dある学生が <b>見込及び目</b> <b>R2年度</b> 実績値 27 27 21 01 一般会言	学習できる環際 R3年度 計画値 45 45 40 40	境をつく ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 40 40	位基本事業の	単位 人 )成果指標) 単位 人 日標値 45 45 40 40 目 03
	結果(上でる) 事務標 (活動では、1000 では、1000 では、10	<ul> <li>二位基本事業で生活できる。</li> <li>業の各種指</li> <li>1)指の標</li> <li>2)指の標</li> <li>3)指果結果</li> <li>2)果結果標</li> </ul>	、のが 学 学 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	就学援り (文字) (文字) (文字) (文字) (文字) (文字) (文字) (文字)	かをする。 Dある学生が <b>見込及び目</b> R2年度 実績値  27  21  01 一般会言  R2年度	学習できる環際 R3年度計画値 45 45 40 40 1	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 R4年度	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 40 40 款 10 R5年度	位基本事業の	単位 人 )成果指標) 単位 人 日 根が 45 45 40 40 目 03 R7年度
	結果(上でる事務標 (重な) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	で生活でき、 業の各種指 への各種指 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1)	で 学 で で で で で で で で で で で で で	就学援り (文字) (文字) (文字) (文字) (文字) (文字) (文字) (文字)	Dある学生が <b>見込及び目</b> <b>R2年度</b> 実績値 27 21 01 一般会言 R2年度 実績値	学習できる環際 R3年度 計画値 45 45 40 40 1 R3年度 計画値	境をつく (で) R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 R4年度 計画値	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 40 40 款 10 R5年度	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日 根が 45 45 45 40 40 目 03 R7年度 目標値
	結果(上でまり) おおおお ままま (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	上位基本事業で生活でき、 業の各種指 1)指の標 2)指の標 3)指果結構標 1)までは予算額) 第2は予算額)	の 学 標 の 学 で 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 4 4	は と	かをする。  Dある学生が生 <b>見込及び目</b> R2年度 実績値 27 21 01 一般会語 R2年度 実績値 1,992	学習できる環際 R3年度計画値 45 45 40 40 1 R3年度計画値 6,240	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値 2, 184	1) 奨学生認 (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 R4年度 計画値 6, 240	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 40 款 10 R5年度 目標値 6, 240	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日標値 45 45 45 40 目 03 R7年度 目標値 6, 240
	結果(上で事) 指 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	上位基本 で 業 の 年 の 標 の 標 の 標 の 標 の 標 の 標 の 標 の 標 の 標	の 学 標 の 学 で 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 4 4	は と	Dある学生が生 <b>見込及び目</b> <b>R2年度</b> 実績値 27 21 01 一般会言 <b>R2年度</b> 実績値 1,992 0	学習できる環際 R3年度計画値 45 45 40 40 1 R3年度計画値 6,240 0	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値 2, 184 0	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 R4年度 計画値 6, 240 0	を 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 40 款 10 R5年度 目標値 6,240 0	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日本 日標値 45 45 45 40 目 03 R7年度 目標値 6,240 0
	結安る 事 信 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	上位基本で 業 への で 大の 年の 標の標の標の で は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	の 学 標 の 学 で 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 4 4	は と	かをする。  Dある学生が  見込及び目  R2年度 実績値  27 21 01 一般会言 R2年度 実績値 1,992 0	学習できる環際 R3年度計画値 45 45 40 40 1 R3年度計画値 6,240 0	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値 2, 184	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 R4年度 計画値 6,240 0	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 40 款 10 R5年度 目標値 0 0	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日本 日標値 45 45 45 40 日 03 R7年度 目標値 6,240 0
	結安る 事 信 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	上位基本で業 1)動2)射の標準でで、 1)動2)射の標準ででででである。 1)動2)射の標準ででである。 1)動2)射の標準でである。 1)動2)射の標準では、 1)動2)射の標準である。 1)動2)射の標準である。 1)動2)射の原体である。 1)動2)射の原体である。 1)動2)がある。 1)がある。 1)があ	の 学 標 の 学 で 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 4 4	就	かをする。  Dある学生が <b>見込及び目</b> R2年度 実績値  27  21  01 一般会言  R2年度 実績値  1,992  0 0	学習できる環際 R3年度計画値 45 45 40 40 1 R3年度計画値 6,240 0 0	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値 2, 184 0 0	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 R4年度 計画値 6,240 0	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 40 条1 85年度 目標値 6,240 0 0	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日 87年度 目標値 45 45 40 40 目 03 R7年度 目標値 6,240 0
	結安る 事 信 対 成の 要 ト 決	上位生 業 1)動2)象3)果計 (1)動2)象3)果計 (1)動2)象3)。	の 学 標 の 学 で 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 4 4	就	かをする。  Dある学生が  見込及び目  R2年度 実績値  27 21 01 一般会言 R2年度 実績値 1,992 0	学習できる環際 R3年度計画値 45 45 40 40 1 R3年度計画値 6,240 0	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値 2, 184 0	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 R4年度 計画値 6,240 0	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 40 条1 85年度 目標値 6,240 0 0	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日本 日標値 45 45 45 40 日 03 R7年度 目標値 6, 240 0
	結安る 事 信 対 成の 要 ト 決	上位生 業 1)動2)象3)果計 (1)動2)象3)果計 (1)動2)象3)。	の 学 標 の 学 で 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 4 4	就 意	かをする。  Dある学生が <b>見込及び目</b> R2年度 実績値  27  21  01 一般会言  R2年度 実績値  1,992  0 0	学習できる環際 R3年度計画値 45 45 40 40 1 R3年度計画値 6,240 0 0 0 3,120	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値 2, 184 0 0	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 R4年度 計画値 6,240 0	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 40 款 10 R5年度 目標値 0 0 0 0 3,120	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日本 45 45 45 40 11 40 11 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
	結安る 事 信 ( 類 の 要 ) ま 財源内訳 ( す の 要 ) ま は が の の 要 ) ま 財源内訳 ( す の の 要 ) ま は か の の の の の の の の の の の の の の の の の の	C   大   1   1   1   1   1   1   1   1   1	の 学 標 の 学 で 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 4 4	就 意 ソ 実 位 件 人 人 計 年 単千千千千千 接 図 念 イン は 年 単千千千千千 日 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	Dある学生が生 <b>見込及び目</b> <b>R2年度</b> 実績値 27 21 01 一般会言 <b>R2年度</b> 実績値 1,992 0 0 996	学習できる環際 R3年度計画値 45 45 40 40 1 R3年度計画値 6,240 0 0 0 3,120 3,120 3,120	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値 2, 184 0 0 1, 092 1, 092	1) 奨学生認 2) (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 84年度 計画値 6,240 0 0 0 3,120 3,120	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 45 40 款 10 R5年度 目標値 6,240 0 0 0 3,120 3,120	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日本 日標値 45 45 45 40 目 03 R7年度 目標値 6, 240 0 0 0 0 3, 120 3, 120
	結安る 事 ( 質 の 要 ) 大田 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	上位生 業 1)動2)象3)果目 第国県地そ一日 本で 種 度 1)動2)象3)果語 第三県地子一日 東京	の 学 学 で (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	就 意 ソ 実 位 件 人 人 計 年 単千千千千千	のある学生が生 見込及び目標 R2年度 実績値 27 27 21 01 一般会言 R2年度 実績値 1,992 0 0 0 996 996	学習できる環 「「「「「「「」」」 「「」 「」	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値 2, 184 0 0 1, 092 1, 092 1, 581	1) 奨学生認 (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 R4年度 計画値 6,240 0 0 0 3,120 3,120 1,581	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 40 40 款 10 R5年度 目標値 6,240 0 0 0 3,120 3,120 1,581	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日 87年度 目標値 45 45 40 目 03 87年度 目標値 6,240 0 0 0 0 3,120 3,120 1,581
	結安る 事 (重(変) (現) (現) (現) (現) (現) (現) (現) (現) (現) (現	上位基本で業 1)動2)象3)果計 (1)動2)象3)果計 (1)動2)。	への 学 で (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	就 意	のある学生が生 <b>見込及び目</b> <b>R2年度</b> 実績値 27 21 01 一般会言 R2年度 実績値 1,992 0 0 0 996 996 996 0 × 0	学習できる環 「「「「「「「」」」 「「」 「」	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値 2, 184 0 0 1, 092 1, 092 1, 581 425 × 1	1) 奨学生認 (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 R4年度 計画値 6,240 0 0 0 3,120 3,120 1,581 425 × 1	名称 定者数 :果指標(上1 名称けた奨学生の けた奨学生の 45 目標値 40 款 10 R5年度 目標値 6,240 0 0 0 3,120 3,120 1,581 425 × 1	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日 87年度 目標値 45 45 40 目 03 87年度 目標値 6,240 0 0 0 0 3,120 3,120 3,120 1,581 425 × 1
	結安る 事 (重)(対)(対)(対) ( 東) ( 東) ( 東) ( 東) ( 東) ( 東)	上位生 業 1)動2)象3)果目 第国県地で一日員員員 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を	への 学 で (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	就 意 ソ 実 位 件 人 人 計 年 単千千千千千晴千 接 ) 欲 <b>後</b> 年 人 人 計 度 位円円円円円円入口	のある学生が生 <b>見込及び目</b> <b>R2年度</b> 実績値 27 21 01 一般会言 R2年度 実績値 1,992 0 0 0 996 996 996 0 × 0 0	学習できる環 「「「「「「「」」」 「「」 「」	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値 2, 184 0 0 1, 092 1, 092 1, 581 425 × 1 0	1) 奨学生認 (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 R4年度 計画値 6,240 0 0 0 3,120 3,120 1,581 425 × 1	名称 定者数 :果指標(上1 名称けた奨学生の けた奨学生の 45 目標値 40 数 10 R5年度 目標値 6,240 0 0 0 3,120 3,120 1,581 425 × 1	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日 87年度 目標値 45 40 目 03 R7年度 目標値 6, 240 0 0 0 3, 120 3, 120 3, 120 1, 581 425 × 1 0
	結安る 事 ( 算 ス 費 財源内訳 件正正の	で 業 1)動2)象3)果目 第国県地そ一日員員の本で で 標 標 標の 標 原 要 が で 乗 で 乗 で 乗 で 乗 で 乗 で 乗 で 乗 で 乗 で 乗 で	で	就 意	のある学生が生 <b>見込及び目</b> <b>R2年度</b> 実績値 27 27 21 01 一般会言 R2年度 実績値 1,992 0 0 0 996 996 996 0 × 0 0	学習できる環 「課 R3年度 計画値 45 45 40 40 40 1 R3年度 計画値 6,240 0 0 0 0 3,120 3,120 1,581 425 × 1 0	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値 2, 184 0 0 1, 092 1, 092 1, 581 425 × 1 0	1) 奨学生認 (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 R4年度 計画値 6,240 0 0 3,120 3,120 1,581 425 × 1 0	名称 定者数 果指標(上1 名称 けた奨学生の R5年度 目標値 40 数 10 R5年度 目標値 6,240 0 0 0 3,120 3,120 1,581 425×1 0	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日本 45 45 45 40 日本 40 日本 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
	結安る 事 ( 算 ス 費 財源内訳 件正 の一 年 ) ( 1 )	上位生 業 1)動2)象3)果目 第国県地で一日員員員 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を	の	就 意 ソ 実 位 件 人 人 計 年 単千千千千千晴千 接 ) 欲 <b>後</b> 年 人 人 計 度 位円円円円円円入口	のある学生が生 <b>見込及び目</b> <b>R2年度</b> 実績値 27 21 01 一般会言 R2年度 実績値 1,992 0 0 0 996 996 996 0 × 0 0	学習できる環 「無 R3年度 計画値 45 40 40 40 1 R3年度 計画値 6,240 0 0 0 3,120 3,120 1,581 425 × 1 0 0 7,821	境をつく R3年度 実績値 22 18 R3年度 実績値 2, 184 0 0 1, 092 1, 092 1, 581 425 × 1 0	1) 奨学生認 (4) 結果の成 1) 支給を受 2) R4年度 計画値 45 40 40 R4年度 計画値 6,240 0 0 3,120 3,120 1,581 425 × 1 0	名称 定者数 :果指標(上1 名称けた奨学生の けた奨学生の 45 目標値 40 数 10 R5年度 目標値 6,240 0 0 3,120 3,120 1,581 425 × 1 0 7,821	位基本事業の	単位 人 り成果指標) 単位 人 日 87年度 目標値 45 40 目 03 R7年度 目標値 6,240 0 0 0 3,120 3,120 3,120 1,581 425 × 1 0 7,821

様式1-2 - 事務事業名 No. 350 奨学金支給事業

2		この事業の必要性は薄れて	   ■ 得られ	ている					な学生・生徒に、学業に必要な資金を
2評価		いませんか。十分な成果が	<b>-</b> 14-54		理由	支給し、	教育の	機会均	]等・有用な人材育成に寄与している
1III  		得られていますか?	│ □ 得られ	ていない					
С		事業進展等による環境変化			環境変化	上に伴う対象	象の変更	更が生	じないため
벋	目的妥为	に伴い、対象を見直す(拡	□ ある	7 A THE					
c	妥	大・縮小)必要はありませ	   <b>■</b> ない	その理由					
ĸ	妥当性	んか?	• ′* ′						
	性		□ある		環境変化	化に伴う目的	勺の変更	更が生	じないため
		に伴い、目的を見直す(目		  その理由					
		的の追加・拡充又は絞込)	l	ての理由 					
		必要はありませんか?	■ ない						
		今以上に事業の成果を向上							に困難な学生や生徒に就学の機会を広
		させる方法を記入して下さ	l	176 C	とはぐさ	る。ただし、	、巾貝	担は瑁	となる。
		い。 ※(3)の成果指標を向上させる	内容						
		ことはできますか?							
	有			古经更优	生に其べ	き 終落的!	畑山で:	计学用	難な学生・生徒に、学業に必要な資金 難な学生・生徒に、学業に必要な資金
	刈性	目的達成状況	   内 容						類な子生・生徒に、子来に必安な貞立 育成の目的を果たしている
	-								
		<b>士明上の立亜州</b>			の一部建		間への		
		市関与の必要性 (実施手法)	内容	□指定管 市直営(			助金・	貝担並	助成 ■中の直呂
		事務事業の統廃合により、					県私学.	助成事	業、民間の奨学金 等)であり、再編
		事業の効率化を図り、成果	   <sub>内 容</sub>	の可能性	生がない				
		を向上させる方法を記入し	''' =						
	劾	て下さい。			(0010)	<del></del>			
	率性	現状より事業費・人件費を							新規申請者のみとなっていたため、令 も本人負担による添付を必須とした。
	王	削減する方法を記入して下							いた分の住民票交付費の歳入増と、税
		さい。(仕様の変更、外部 委託、従事時間の削減等は	内 容 			費が削減され			
		できないか?)							
			□ ± 7		TB业水体		直接	的な受	益者はいないため
	公	受益者負担はありますか?	□ ある 		現状で適				
	平性	また、受益者負担割合は適 正ですか?	□ない		検討が必	要 内容			
	江	正(4%:	┃ ■ 受益者	<b>針がいない</b>	1				
3			経済	的な理由	により修		· 失		今後も返済義務のない奨学金として
	事	業実施上の課題、住				必要がある			事業を継続していく。
革	民		見				7	讨応策	
改革改善案	رح	対応策							
案	DA.	年度の事業計画は前	奨学	生申請者	の認定審	露査・給付	<u> </u>	 変 更	変更なし(事業内容に変更がないた
A			年度					文 文	め)
Ĉ		るか <b>2.2.</b>	~				;	追 加	
Т	今		の方向性			今後の事	事業の	方向性	、改革・改善案
I O	<b>'</b>	XV-7X - 711 /XX	**************************************						■業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容
N		口 拡大				学費の均			るため、支給金額の見直しを検討
		□改善	# +±			する。			
		■ 現状糸 □ 縮小	正行						
		□統合							
		口 完了							
	_	□ 廃止 ストの方向性	• 休止						
	7.	ストの方向性 → 維持							
	成:	果の方向性							
ı	1	→ 維持				ı			

事務事業	名	No.	363		委員会運営	事業	15曲 4, 4, 8	+ 1	<u> </u>	
この事務		<u>政策</u> 施策			<u> 于ともを座の</u> :子どもを育		か豊かな心	をはぐくむま	<u> </u>	
の位置	<u>t</u>  -		<u>.</u> 事業	<u>しまから</u> 青少年健	<u>・テともを自</u> !全音成					
主管課	名		<u> </u>			課長名	木戸	 貴秀		
この事務事				昭和24(2	2012)年6月10			受託事務	■ 自治事務	ζ
この事務事	業の根	拠法	<u> 令</u>	社会教育	法					
事業の概要	<u>i</u>					現在の地	犬況とこの事	露務事業を行う	根拠または理	<b>里由</b>
〇社会教	育委員:	会に。	よる社会	会教育諸事業(	こ対する提言	〇社会	<b>教育委員</b>	11名		
、助言を	いただ	き、⁴	今後のネ	<b>社会教育事業</b> (	の振興を図る			年3回開催		
								ついて、民間		]を反映さ
II _						せるた	こめにも、社	上会教育委員は	必要である。	
「SDG	sの取	り組み	ን : 4]							
<b>'</b>										
				会議につ	いては、新想	<u>_</u> 型コロナウイ	ルス感染拡	大防止のため、	初回1回の	開催となっ
R3年度に実	施した	:具体	的な	た。	0 01000 1912		707 (10.7)	) (   j   <u>1</u>	. ",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	MIEC 0
事業の方法				す 東海北陸				河支部の研修:		会等につい
る成果等				ては、す	べて新型コロ	コナウイルス	.感染拡大防	止のため中止。	となった。	
				去と比べ変化	比しているた	)\	(1)活動指	標(事務事業)		
特に	変化は	ない						名称	i	単位
変 化						_	① 委員会[			
						<u> </u>	2 調査研	究事項		数
-										
サ告 / = ので	も 类 の・	い名	佐田 -	レナンフリー地	<b>-</b> \		(の) 社会化	価 / サ色の十	** <i>*</i> **	5+亜 /
	-	刈豕、	. 軋曲	となる人、物	<b>3</b> )		(乙)刈豕怕	標(対象の大		
社会教育委	負					-	1 11 11 11		i	<u>単位</u>
						H	① 社会教 <sup>†</sup> ②	<u> </u>		— <del>  人</del>
日始(この車	**!- ト	- T	L 등고 하나 在	 えをどのような	小上台:1-1 +-1				は麻丸ニナ地	s+亜 /
							(3) 以未怕			* * *
在 会 教育 行	政に関	するユ	固止な抗	是言・助言を	していたたく		① 助言・	<u>名称</u> 是言などの意見		<b>単位</b> 件
								<del>定点などの息気</del> 取り入れ改善し		- 1+ 件
結果(上位		<del>ະ</del> ጥ <del>፣</del>	辛國)					成り八兆以 <u>号</u> で 成果指標(上4		
				Z L = 1-+7			(4)和未り)			
生涯学省に	日土的	こ参加	川じさん	るようにする		<u> </u>	① 生涯学 <sup>3</sup>	<u>名称</u> 習に満足してし		<u>単位</u> %
						<u> </u>	リー生涯学   <b>2</b>	ョに何たしてし	・心人の剖言	9/0
事務事業の	各種均	たった	実績と	:見込及び目	湮		<del>-</del>			
		Т		. 元込及ひら1 R2年度	<del>素</del> R3年度	R3年度	R4年度	 R5年度	R6年度	R7年度
指標 \	年度	<u> </u>	单位	実績値	計画値	実績値	計画値	目標値	日標値	目標値
$(1) \sigma$	)	1	回	1	3			3 3		3
活動指	標	2	数	10	10	10		0 10	10	10
$(2) \sigma$	)	1	人	11	11	11		1 11	11	11
対象指		2	1止		10			10	10	10
(3) <i>G</i> 成果指	<del>/</del> 画	1	件件	2	10 5	3		<u>0</u> 10		10 5
(4)の結	<u>1示</u> 里の	1	%	31. 1	<u>5</u>			50 50		50
成果指		2	/ 0	01.1		02.2	·	30	30	
予算費目	I/D		会計	01 一般会計	<u>†                                     </u>			款 10	項 05	目 01
コスト			年度	R2年度	R3年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1 4			実績値	計画値	実績値	計画値	目標値	目標値	目標値
事業費(決算又)			単位	88	999			924		924
財   畳埋	支出金 出金	<u> </u>	千円	0	<u>0</u> 0	(	`\	0 0		0
│ │源 <del>  孤                                  </del>			千円	0	0	(	1	0 0		0
			뇀	Ö	0	(	·	0 0		
部   一般	財源		千円	88	999			924	924	924
人件費B			千円	3, 069						
正職員従			時間×人	825 × 1	825 × 1	825 × 1	825 ×	1 825 × 1		825 × 1
正職員以		牛費	千円	0	0			0 0		
その他の費		DIO	<u>手円</u>	2 157	4 069	,	<b>7</b>	0 0		•
<u>トータルコ</u> 単位あたり			<b>千円</b> 千円/人	3, 157 287	4, 068 369. 8					
平世のにり	コヘト		エロ/	20/	<u> </u>	290. 3	اب 34۷.	0 303		303

様:	式1-	-2						
		事務事業名 No.	363	社会教育委員	会運営事業	<b>\</b>		
2評価		この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が 得られていますか?	)\$	られている		新型コロナ れる状況に		染拡大防止のため、十分な成果が得ら
CHECK	目的妥当性	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す(抗 大・縮小)必要はありませんか?	ம்  ⊔க்	その理由		小に関する	意見は今の。	ところ会議での意見はない
	狂	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す(E的の追加・拡充又は絞込)必要はありませんか?	<b>■</b>   <sup>- ~</sup>	その理由		まに基づく!	必要があるの	Dで、目的を見直すことはできない
	有	今以上に事業の成果を向」 させる方法を記入して下るい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか?	内	容	Pについて	検討したい	•	
	効性	目的達成状況	内	ー 新型コロ 容	コナウイル	ス感染拡大	防止のため	、達成度は下がっている。
		市関与の必要性 (実施手法)	内	□指定管	への一部委託 管理 が設置する	口補助	への全部委   金・負担金  ている	
	勃	事務事業の統廃合により、 事業の効率化を図り、成身 を向上させる方法を記入し て下さい。	₹ I <sub>Д</sub>	提言、野容	助言をいた:	だくことが	目的であり	、統廃合を考える事業ではない。
	効. 率 性	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入してでいる(仕様の変更、外語委託、従事時間の削減等にできないか?)	F   内		託等はでき	ない		
	公平性	受益者負担はありますか? また、受益者負担割合は過 正ですか?	薗 ■ な	_	現状で適正 検討が必要		受益者負担	を求める事業ではない
3改革改善案	事民と	業実施上の課題、住 ・議会等からの意見 対応策		社会教育事業 る。	の充実が求	えめられてし	対応策	近隣市の状況を考慮しながら、事業 内容を検討していく。
案 ACT	年あ	年度の事業計画は前 度から変更・追加は るか	前年度	会議開催 東海北陸社会 及び西三河支 会等に参加		・人権研修	多 追 加	継続して実施するため、前年度と同様・同規模で実施。
I	今	後の事業・コスト・成	<b>は果の方向</b>	]性				、改革・改善案
02	□ 拡大 □ 現状 □ 総 □ 統合 □ 完止		(善 ]状維持 i小 i合			社会教育		業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 のため、定期的に会議を開催し、 く。
1	7	ストの方向性						

増加

維持

成果の方向性

1	↓   T	M -	200	= 1. ++	***	<u> </u>		記入し	- 13.1H.	<del>044</del> 127001
	事務事業名	No.	366		<u>導員活動事業</u>		18曲1.4.5	411 6 / 4. 4.	L	
多	この事務事業	<u>政策</u>					か豊かな心で	<u>をはぐくむま</u>	5	
劉	の位置	施策			<u>子どもを育</u>	てよう				
事	. —		<u>事業</u>	青少年健	<u>全育风</u>	-m = 5				
			行政課			課長名				
2	この事務事業の開				979)年度から		<u> </u>	受託事務	■ 自治事務	Ş
見	この事務事業の根	拠法	<u>令</u>	みよし市	青少年補導員	設置規程				
犬	事業の概要					現在の批	け況とこの事	務事業を行う	根拠または理	₽曲
	•	<b>~</b> ⊏ п,	h (, 4 /	、こてまかたも	トル ペフ 明明		-			
>	社会全体の問題の	ル反戦	<b>せともし</b>	へる有少年を	とめくる問題			然に防止する		
_	の解決には、地域							場所・遊び場	<b>所の危険箇</b> 所	⊺に対する
4	育成活動、保護和						ど、情報交			
٧l	における青少年の	の非行	疗防止σ	)ため、青少 <sup>⊈</sup>	F補導員によ		<b>注活動(随時</b>			
及	る補導活動を実施	施する	<b>5</b> 。			│ ◎特別	」補導活動:	三好池まつり	、いいじゃん	まつり
ŗ						○ 全 は	会議:原則	毎月最終木曜	<b>⊟</b> (5 • 8 • 1)	月を除く
51	「SDGsの取	り組	み・1	6 1		1 )				
5		, , ,,,,		~ <u>,</u>		\( \tilde{\rightarrow} \)	1ック会議:	8 目		
								ララ 月の最終水曜		
							」本哉・り・1	力の扱心が唯	н	
ŀ						 	`			
	DO	_ ,,			担当地区の見					
	R3年度に実施した				において青ハ					_
	事業の方法、手順	、指	標に対す					つり中止のたる		
	る成果等			新型コロ	ナウィルス感	烧染拡大防止	のため、会調	義回数を減ら	し一部書面開	催で行った
					の非行防止・					
j	事務事業を取り巻	く出	湿け過						の活動量をま	ます指揮)
ļ							(1/7日到1日間			
				の悪化に伴い	、青少年の非			<u>名称</u>		単位
	変 化 増加し低年	齢化	してい	る。		_		活動実施回数		□
	内容					(	2 全体会議	・合同会議開	開催回数	回
	79 谷									
ı	対象(この事業の対象	낡各	<b>箝田</b> !	レナンス 1 州加	1		(2) 計争比据	要(対象の大 <sup>を</sup>	キャな主オ性	5十里 /
١		<b>ツ</b> 豕、	<b>乳田(</b>	こなる人、物	,		(乙) 对象相信		= 1 1 1 11	
	18歳未満の人口							名称	ī	単位
						(	① 青少年人	, D		人
						(	2)			
ı	目的(この事業によ	ってし	- 記分多	をどのようか	好能にしたい	(D tv)	(3) 成里指標	に目的の達が	成度を示す場	5種)
ı					7人送に ひたい		(0) 及未1615			
	青少年が問題行動	をした	よいよう	うにさせる						単位
								)青少年への声	<u>掛け延日数</u>	件
						10	2)			
- [										
	結果(上位基本事業	業の意	<b>三</b> 図)				<u> </u>	<b>大里指標(上</b> 4	位基本事業σ	)成果指標)
	結果(上位基本事)			. 3			<u> </u>	<b>发果指標(上</b> 位		
	結果(上位基本事) 心身ともに健全に			5 <b>う</b>			(4) 結果の成	名称	1	単位
				5 <b>7</b>		(	(4) 結果の成 1) 青少年補	名称 博導員の定期巡	1	<b>単位</b> 箇所
	心身ともに健全に	成長し	してもら			(	(4) 結果の成	名称 博導員の定期巡	1	単位
		成長し	してもら		票	(	(4) 結果の成 1) 青少年補	名称 博導員の定期巡	1	<b>単位</b> 箇所
	心身ともに健全に 事務事業の各種指	成長し	実績と		票 R3年度 ↓	(	(4) 結果の成 1) 青少年補	名称 博導員の定期巡	1	<b>単位</b> 箇所
	心身ともに健全に	成長し	してもら	見込及び目標		(	(4)結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会	名称 i導員の定期巡 i加入率	《回件数	<b>単位</b> 箇所 %
-	心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 \ 年度	で表して	アもら 実績と 単位	見込及び目標 R2年度	R3年度	( ( R3年度	(4) 結果の成 ① 青少年補 ② 子ども会	名称 蒋導員の定期炎 対応入率	区区内数 R6年度	単位 箇所 % R7年度
-	心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 \ 年度 (1)の	で表している。	アもら 実績と 単位 回	見込及び目標 R2年度	R3年度	( ( R3年度	(4) 結果の成 ① 青少年補 ② 子ども会 R4年度 計画値	名称 薄真の定期巡 加入率  R5年度 目標値	区回件数 区回件数 R6年度 目標値	単位 箇所 % R7年度
-	心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 \ 年度 (1)の 活動指標	成長 l i標の り 2	アもら 実績と 単位	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3	R3年度 計画値 - 6	R3年度 実績値 	(4) 結果の成 ① 青少年補 ② 子ども会 R4年度 計画値	名称 薄真の定期巡 加入率  R5年度 目標値 6 - 6	K M 回件数  R6年度 日標値  - 6	単位 箇所 % R7年度 目標値 6
	<ul> <li>心身ともに健全に</li> <li>事務事業の各種指指標 〜 年度         <ul> <li>(1)の</li> <li>活動指標</li> <li>(2)の</li> </ul> </li> </ul>	成長 l (標の 1 2 1	アもら 実績と 単位 回	見込及び目標 R2年度 実績値	R3年度 計画値 -	R3年度 実績値 -	(4) 結果の成 ① 青少年補 ② 子ども会 R4年度 計画値	名称 薄真の定期巡 加入率  R5年度 目標値	K M 回件数  R6年度 日標値  - 6	単位 箇所 % R7年度
-	<ul> <li>小身ともに健全にが</li> <li>事務事業の各種指指</li> <li>指標 ✓ 年度</li> <li>(1)の</li> <li>活動指標</li> <li>(2)の</li> <li>対象指標</li> </ul>	成長 (標の 1 2 (1) (2)	実績と	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350	R3年度 計画値 - 6 11,350	R3年度 実績値 - 5 11, 057	(4) 結果の成 ① 青少年補 ② 子ども会 R4年度 計画値 - (	名称 薄真の定期巡 加入率  R5年度 目標値	K 区回件数 R6年度 目標値 6 11,057	単位 箇所 % R7年度 目標値 - 6 11,057
-	<ul> <li>小身ともに健全に</li> <li>事務事業の各種指指標 ← 年度</li> <li>(1)の</li> <li>活動指標</li> <li>(2)の</li> <li>対象指標</li> <li>(3)の</li> </ul>	成長 l 標の ① ② ① ②	アもら 実績と 単位 回	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3	R3年度 計画値 - 6	R3年度 実績値 	(4) 結果の成 ① 青少年補 ② 子ども会 R4年度 計画値 	名称 薄真の定期巡 加入率  R5年度 目標値	K 区回件数 R6年度 目標値 6 11,057	単位 箇所 % R7年度 目標値 - 6 11,057
-	<ul> <li>小身ともに健全に</li> <li>事務事業の各種指指標 ← 年度</li> <li>(1)の</li> <li>活動指標</li> <li>(2)の</li> <li>対象指標</li> <li>(3)の</li> <li>成果指標</li> </ul>	成長 (標の (1) (2) (1) (2) (2) (2)	実績と	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350	R3年度 計画値 - 6 11,350	R3年度 実績値 - 5 11, 057	(4) 結果の成 ① 青少年補 ② 子ども会 R4年度 計画値 - (	名称 薄真の定期巡 加入率  R5年度 目標値	K 区回件数 R6年度 目標値 6 11,057	単位 箇所 % R7年度 目標値 - 6 11,057
-	<ul> <li>小身ともに健全にが</li> <li>事務事業の各種指指標 ← 年度</li> <li>(1)の</li> <li>活動指標</li> <li>(2)の</li> <li>対象指標</li> <li>(3)の</li> <li>成果指標</li> <li>(4)の結果の</li> </ul>	成長 (標の (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1)	実績と	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 1,130	R3年度 計画値 - 6 11,350 576	R3年度 実績値 - 5 11,057	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 	名称 薄真の定期巡 加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057	度 (基本) 第 (基本) 第 (基)
	<ul> <li>小身ともに健全にが</li> <li>事務事業の各種指指標 ← 年度</li> <li>(1)の</li> <li>活動指標</li> <li>(2)の</li> <li>対象指標</li> <li>(3)の</li> <li>成果指標</li> <li>(4)の結果の</li> <li>成果指標</li> </ul>	成長 l (標の 1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2)	実績と 回回人 件 筋%	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 1,130 - 74.2	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80	R3年度 実績値 - 5 11, 057	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 	名称 薄導員の定期巡 加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 1,316	単位 箇所 % R7年度 目標値 - 6 11,057 1,316
-	<ul> <li>小身ともに健全にが</li> <li>事務事業の各種指指標 ← 年度</li> <li>(1)の</li> <li>活動指標</li> <li>(2)の</li> <li>対象指標</li> <li>(3)の</li> <li>成果指標</li> <li>(4)の結果の</li> </ul>	成長 l (標の 1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2)	実績と	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 - 1,130 - 74.2 01 一般会計	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80	R3年度 実績値 - 5 11,057 1,316 - 75.2	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05	名称 薄真の定期巡 加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 - 80 項 05	単位 箇所 % R7年度 目標値 - 6 11,057 1,316 - 80 目 02
-	小身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 ← 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 予算費目	成長 l (標の 1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2)	実績と 単位 回回 人 作 筋 総計	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 - 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 R3年度	R3年度 実績値 	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316	名称 薄真の定期巡 加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 - 80 項 05 R6年度	単位 箇所 % R7年度 目標値 - 6 11,057 1,316 - 80 目 02 R7年度
-	<ul> <li>小身ともに健全にが</li> <li>事務事業の各種指指標 ← 年度</li> <li>(1)の</li></ul>	成長し (標の ① ② ① ② ② ① ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	実績と 単位 回回人 件 簡%計 年度	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 - 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 R3年度 計画値	R3年度 実績値 	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316 80	名称 導員の定期巡 に加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 - 80 項 05 R6年度 目標値	単位   箇所   %   R7年度   目標値   -   6   11,057   1,316   -   80   目   02   R7年度   目標値
-	小身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 ← 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 予算費目	成長し (標の ① ② ① ② ② ① ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	実績と 単位 回回 人 作 筋 総計	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 - 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 R3年度	R3年度 実績値 	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316	名称 導員の定期巡 に加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 - 80 項 05 R6年度 目標値	単位 箇所 % R7年度 目標値 - 6 11,057 1,316 - 80 目 02 R7年度
-	小身ともに健全にが 事務事業の各種指 指標 ← 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 予算表 事業費(決算又は予算額)。 国庫支出令	成長し (標の ① ② ① ② ② ① ② ② ② ② ② ② ② ②	実 位 回回人 件 簡 %計 年 単位	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 - 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 R3年度 計画値	R3年度 実績値 	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316 80 R4年度 計画値 1,636	名称 博導員の定期巡 京加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 - 80 項 05 R6年度 目標値 1,506	単位   箇所   %   R7年度   目標値   -   6   11,057   1,316   -   80   目 02   R7年度   目標値   1,310
-	小身ともに健全にが 事務事業の各種指 指標 〜 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の標 (4)の結果の 成果指標 予算より 事業費(決算又は予算額) 事業費(決算又は予算額) 財 □ □ 支出会	成長し (標の ① ② ① ② ② ① ② ② ② ② ② ② ② ②	大き 大	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 - 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値 1,173	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 R3年度 計画値 1,370	R3年度 実績値 	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316 80 R4年度 計画値 1,638	名称 導員の定期巡 に加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 - 2 80 項 05 R6年度 目標値 - 1,506	単位   箇所   %   R7年度   目標値   -   6   11,057   1,316   -   80   目 02   R7年度   目標値   1,310
-	本 もに健全に対する。 本 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	成長し (標の ① ② ① ② ② ① ② ② ② ② ② ② ② ②	ません 自由 と と と と と と と と と と と と と と と と と と	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 - 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値 1,173 0	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 R3年度 計画値 1,370 0	R3年度 実績値 	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316 8( R4年度 計画値 1,638	名称 導員の定期巡 に加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 80 項 05 R6年度 目標値 - 1,506 0	単位   箇所   %   R7年度   目標値   - 6   11,057   1,316   - 80   目 02   R7年度   目標値   1,310   0   0
	本 は は で は で は で が は か は で は で が は で が は で が で が で が で が で が で	成長し (標の ① ② ① ② ② ① ② ② ② ② ② ② ② ②	ません 回回人 件 簡 %計 年 単千千千 もん と しゅう はん	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 - 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値 1,173 0 0	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 - 80 - R3年度 計画値 1,370 0 0	R3年度 実績値 	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316 80 R4年度 計画値 1,638	名称 博導員の定期巡 京加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 80 項 05 R6年度 目標値 - 1,506 0 0	単位   箇所   %   R7年度   目標値   - 6   11,057   1,316   - 80   目 02   R7年度   目標値   1,310   0   0   0
	本の身ともに健全に対する。 事務事業の各種指 指標 年度 (1)の標 (2)の標 (3)の標 (3)の標 (4)の標 (4)の標 (4)の標 (4)の標 (4)の標 (4)の標 (5)の標 (4)の標 (4)の標 (5)の標 (5)の標 (6)の標 (7)の標 (7)の標 (8)の標 (9)の標 (1)の標 (1)の標 (1)の標 (1)の標 (2)の標 (3)の標 (4)の標 (4)の果結果標 (5)の果は予算額 財源内 (5)の 財源内 (6)の (7)の (7)の (7)の (8)のに (8)のに (9)のに	成長し (標の ① ② ① ② ② ① ② ② ② ② ② ② ② ②	ません 回回人 件 簡 %計 年 単千千千千年 は 回回人 件 所 の計 度 位円円円円	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 - 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値 1,173 0 0	R3年度 計画値 - 6 11, 350 576 - 80 R3年度 計画値 1, 370 0 0	R3年度 実績値 	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316 80 R4年度 計画値 1,638 ((())	名称 導員の定期巡 に加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 80 項 05 R6年度 目標値 - 1,506 0	単位   箇所   %   R7年度   目標値   - 6   11,057   1,316   - 80   目 02   R7年度   目標値   1,310   0   0   0   0
-	本の事業の各種指指標 年度 (1)の標準 (2)の標準 (3)の標準 (3)の標準 (3)の標準 (4)の無指標 (4)の無指標 (4)の果結果標 (4)の果まに表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	成長し (標の ① ② ① ② ② ① ② ② ② ② ② ② ② ②	ま位 回回人 件 簡 %計 年 単千千千千千年 は 回回人 件 所 の計 度 位円円円円円	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 - 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値 1,173 0 0 0 0 1,173	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 - 80 - 80 - 7 R3年度 計画値 1,370 0 0 0 0 1,370	R3年度 実績値 	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316 80 R4年度 計画値 1,638 (()	名称 導員の定期巡 京加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11, 057 - 1, 316 - 2 80 項 05 R6年度 目標値 - 1, 506 0 0 0	単位   箇所   %   R7年度   目標値   - 6   11, 057   1, 316   - 80   目   02   R7年度   目標値   1, 310   0   0   0   0   0   1, 310
-	本の事業の各種指指標 (1)の標準 (2)の標準 (3)の標準 (3)の標準 (3)の標準 (4)の無指標の (4)の無指標の (4)の果結果標準 (4)の果まには予算額 (4)の果まには予算額 (4)の果まには予算額 (4)の果まには予算額 (4)の果まには予算額 (4)の果まには予算額 (4)の果まには予算額 (4)の果まには、「中央財源の保護を表現し、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源のより、「中央財源」(中央財源のより、「中央財源、「中央財源」(中央財源、「中央、「中央、「中央、「中央、「中央、「中央、「中央、「中央、「中央、「中央	成長し (神の) (1) (2) (1) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	ま位 回回人 件 簡 第 年 単千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 - 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値 1,173 0 0 0 0 0 1,173 1,395	R3年度 計画値 	R3年度 実績値 	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316 80 R4年度 計画値 1,638 ((()) (())	名称 薄真の定期巡 京加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11, 057 - 1, 316 - 2 80 項 05 R6年度 目標値 - 1, 506 0 0 0 0 1, 506 1, 395	単位   箇所   %   R7年度   目標値   -   6   11,057   1,316   80   目   02   R7年度   目標値   1,310   0   0   0   0   0   1,310   1,395
-	本の事業の各種指指標 (1)の 標準 (2)の 標準 (3)の 標準 (3)の 標準 (4)の 標準 (4)の 集結 により (4)の 表	成長し (標の (1) (2) (1) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	ま位 回回人 件 簡 %計 年 単千千千千千時 も も と し 回回人 件 所 の 度 位円円円円円円入	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 - 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値 1,173 0 0 0 0 0 1,173 1,395 375 × 1	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 - 80 R3年度 計画値 1,370 0 0 0 1,370 1,395 375 × 1	R3年度 実績値 	(4) 結果の反 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,310 80 R4年度 計画値 1,638 (() () () () () () () () () (	名称 薄真の定期巡 京加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 - 7 - 80 項 05 R6年度 目標値 - 1,506 - 0 0 0 0 0 1,506 1,395 375 × 1	単位   箇所   %   R7年度   目標値   -   6   11,057   1,316   80   目 02   R7年度   目標値   1,310   0   0   0   0   1,310   1,395   375 × 1
	本 は は で は で が は で が は で が は で が は で が で が	成長し (標の (1) (2) (1) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	ま位 回回人 件 簡 %計 年 単千千千千千時千 も り 回回人 件 簡 %計 度 位円円円円円円入円	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値 1,173 0 0 0 0 1,173 1,395 375 × 1	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 R3年度 計画値 1,370 0 0 0 1,370 1,395 375 × 1	R3年度 実績値 	(4) 結果の反 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316 80 R4年度 計画値 1,638 ((((((((((((((((((((((((((((((((((((	名称 導員の定期巡 京加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 - 2 80 項 05 R6年度 目標値 - 1,506 0 0 0 1,506 1,395 375 × 1	単位   箇所   %   R7年度   目標値   - 6   11,057   1,316   - 80   目 02   R7年度   目標値   1,310   0   0   0   0   1,310   1,395   375 × 1   0
	本の事ともに健全に対する。 事務事業の各種指 指標 (1) の (1) 指標 (2) の標 (3) の標 (3) の標 (4) の標 (4) の標 (4) の標 (4) の果結指標 (4) の果 (4) の果 (4) の果 (4) の果 (4) の果 (5) の果 (5) の果 (5) の果 (5) の果 (5) の に (5) のに (5) の に (5) のに	成長 し (標の (1) (2) (2) (2) (2) (3) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	ま位 回回人 件 簡 %計 年 単千千千千千晴千千 も り 回回人 件 簡 %計 年 単千千千千千晴千千 ・ で で の の の の の の の の の の の の の の の の の	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値 1,173 0 0 0 0 1,173 1,395 375 × 1 0 41	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 R3年度 計画値 1,370 0 0 0 1,370 1,395 375 × 1 0 41	R3年度 実績値	(4) 結果の成 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316 80 R4年度 計画値 1,638 ((((((((((((((((((((((((((((((((((((	名称 導員の定期巡 京加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 - 2 80 項 05 R6年度 目標値 - 1,506 0 0 0 1,506 1,395 375 × 1 0	単位   箇所   %   R7年度   目標値   - 6   11,057   1,316   80   目 02   R7年度   目標値   1,310   0   0   0   0   1,310   1,395   375 × 1   0   41
	本の事業の各種指指標 (1) の	成長 し (標の (1) (2) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	ま位 回回人 件 簡 %計 年 単千千千千千時千 も り 回回人 件 簡 %計 度 位円円円円円円入円	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値 1,173 0 0 0 0 1,173 1,395 375 × 1 0 41 2,609	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 - 80 R3年度 計画値 1,370 0 0 0 1,370 1,395 375 × 1 0 41 2,806	R3年度 実績値 	(4) 結果の反 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316 8( R4年度 計画値 1,638 ((((((((((((((((((((((((((((((((((((	名称 薄真の定期巡 京加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 - 2,506 - 0 0 0 0 0 1,506 - 0 0 0 1,506 1,395 375 × 1 0 41 2,942	単位   箇所   %   R7年度   目標値   - 6   11,057   1,316   80   目 02   R7年度   目標値   1,310   0   0   0   0   1,310   1,395   375 × 1   0   41   2,746
	本の事業の各種指指 (1) 指標 (1) 指標 (2) 指別の (3) 指標 (3) 指標 (3) 指標 (4) の果結 指標 (4) の果 (4) の果 (4) の果 (4) の果 (4) の果 (4) の果 (5) は予算組 (5) は予算と出債 (6) はアラストの般 (7) は (5) は (5) は (6)	成長 (	ま位 回回人 件 簡 %計 年 単千千千千千晴千千 も り 回回人 件 簡 %計 年 単千千千千千晴千千 ・ で で の の の の の の の の の の の の の の の の の	見込及び目標 R2年度 実績値 - 3 11,350 1,130 - 74.2 01 一般会計 R2年度 実績値 1,173 0 0 0 0 1,173 1,395 375 × 1 0 41	R3年度 計画値 - 6 11,350 576 - 80 R3年度 計画値 1,370 0 0 0 1,370 1,395 375 × 1 0 41	R3年度 実績値	(4) 結果の反 1) 青少年補 2) 子ども会 R4年度 計画値 11,05 1,316 8( R4年度 計画値 1,638 ((((((((((((((((((((((((((((((((((((	名称 薄真の定期巡 京加入率  R5年度 目標値	R6年度 目標値 - 6 11,057 - 1,316 - 2 80 項 05 R6年度 目標値 - 1,506 0 0 0 1,506 1,395 375 × 1 0	単位   箇所   %   R7年度   目標値   11,057   1,316   80   目   02   R7年度   目標値   1,310   0   0   0   0   1,310   1,395   375 × 1   0   41   2,746   0.2

様式1-2 **事務事業名 No. 366 青少**年補導員活動事業

2		この事業の必要性は薄れて	■ 得られ	ている		補導活動口	₽、E	立った	問題がないため
2評価		いませんか。十分な成果が	<b>■</b> 19 24	0.00	理由				
Ш		得られていますか?	│ □ 得られ	ていない					
C	Ы	事業進展等による環境変化			青少年の	非行、犯罪	や被	害者にな	なることの防止のため
HEC	的	に伴い、対象を見直す(拡	□ ある 	 その理由					
CK	妥当性	大・縮小)必要はありませんか?	■ ない						
ľ	醒					主的に書小	· 在 補	道活動	を実施してもらう
		事業進展等による環境変化 に伴い、目的を見直す(目	■ ある		20-% ( )	エルハーロン	- I I III	T711 20	
		的の追加・拡充又は絞込)		その理由					
		必要はありませんか?	□ない						
		今以上に事業の成果を向上			連携し、自 きるか検討			-ル隊に	青少年補導についても担ってもらうこ
		させる方法を記入して下さ	   内 容		このい(英則				
		い。 ※(3)の成果指標を向上させる							
	有	ことはできますか?							
	有效性		+ =	今後検討	対する				
	性	目的達成状況	内 容 						
		<b>十</b> 明上本义亚州			の一部委託			2年部委	
		市関与の必要性 (実施手法)	内容	口指定管 地域で(	<sup>宮理</sup> D活動に移		<u>切</u> 金 '	負担金.	助成 □市の直営
							. – 4-	<u> </u>	
		事務事業の統廃合により、		自王防3   討	ロハトロー	ル隊に青り	/牛科	#導につ	いても担ってもらうことができるか検
		事業の効率化を図り、成果 を向上させる方法を記入し	内容	"'					
	効	て下さい。							
	率性	現状より事業費・人件費を		令和2(2	(020) 年度だ	いら身分変	更の	ため、ノ	<b>、件費減額</b>
	性	削減する方法を記入して下							
		さい。(仕様の変更、外部 委託、従事時間の削減等は	内 容 						
		できないか?)							
		54 + 6 19 11 + 11 + 1 + 1 -	□ある		現状で適正		なし	,	
	公平	受益者負担はありますか? また、受益者負担割合は適	■ない		検討が必要				
	平性	正ですか?	_ •	ー がいない					
Ļ						-1.7			++
3 水	事	業実施上の課題、住	伸导	具の高齢	化が進んで	<b>ごいる</b> 。			│ 若年の方を推薦してもらうよう働き │ かける。
革	民	・議会等からの意見 意	見					対応策	
改革改善案	: ح	対応策							
案	R4:	年度の事業計画は前	街頭	補導活動				変更	活動の一部を縮小。
Α	年	度から変更・追加は  前年	₣度					•	
C		るか				1		追加	
I	今	後の事業・コスト・成果の	の方向性						、改革・改善案
0 N		□ 拡大							「業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容  が懸念される中、限られた補導員
		口。改善	<b>"1</b>			の数では	は補導	算活動に	限界があり、地域と学校が連携す
		■ 現状約 □ 縮小	推持			ることの  活指導等	】 皇 皇 二 章	とでめる と校側か	。学校行事・学校の児童生徒の生 いらの情報提供なしには補導活動の
		□ 統合				質的向上	- は2	₫難なこ	とから、円滑で充実した活動を実
		□ 完了 □ 廃止・	⋅休止						会議での密な情報交換や、メール  補導員や地域住民に情報提供をす
	<b>□</b>	ストの方向性	71			ることが	が必要	である	o INTERNATIONAL OF THE TRUE IN C. 7
	成	↓ 減少_ 果の方向性				-			
	136	未の方向性 → 維持							

ı	<u>事務</u>	8事業名	No.	367		相談事業					
	<i>-</i> σ	事務事業	<u>政策</u>	安心して子どもを産み育て、誰 心豊かな子どもを育てよう				<u>が豊かな心を</u>	<u>-はぐくむま</u> ‡	5	
务		がずる )位置	施第				てよう				
				事業_	<u> 青少年健</u>	全育成		1	_		
₹		管課名		<u> 行政</u> 調		000) 5 5 1. 3	課長名				_
긺		務事業の開				982) 年度から		♪ □法定务	き 計事務	■ 自治事務	ì
<u> •</u> ■		務事業の村	<u> 艮拠</u> 法	5节	一一みよし巾	心の電話相談					- •
١	事業の	)概要					現在のサ	<b>に況とこの事</b> を	<b>务事業を行う</b>	根拠または珥	曲
١,	少子	·化、核家族	化が	進行する	5社会経済構造	造の下、携帯	定期的	な相談活動る	上情報交換の	実施し、悩み	を抱える
					こも普及してい				目談に対応す		
					少年の悩みを		'''				
ĺ					しのではない。		●電話	相談:毎週:	L曜日(祝日)	及び年末年始	aを除く)
,					<b>りしでも解消</b>			~午後4時ま			
Ř					頂聴を行う。				31名 ローテ	ーションで	実施)
)									(3か月に1回		
)	Γ	SDGsの	取り	組み: 4	4 」						
Ī					電話相談	:毎週土曜日	引(祝日及び	年末年始を除	く)の正午だ	から午後4時ま	まで
	R3年度	まに実施した	_具体	的な	相談員:	5人 ローテ	ーションで名	5回1人で実施	<u> </u>		
		の方法、手順	頁、指	標に対			<b>蒸染拡大防止</b>	のため、相談	<b>後員の全体会</b> 詞	義を行わず、	書面で情報
	る成界	<b>長等</b>			交換を実	!施した。					
	事務事	業を取り着	多くり	代況は過	去と比べ変化	化しているか	N .	(1)活動指標	(事務事業の	の活動量を表	ます指標)
ľ					が複雑化して				名称		単位
	,	'	· / -		12.74.100	· - <b>·</b>	l7	1) 相談日開			
	変化							2	<del></del>		
	内容							=> 1			•
Ī	対象(	この事業の	対象	節囲。	<u>となる人、物</u>	1)		(2)対象指標	(対象の大き	きさを表す指	(標)
				· +0124		,	_		名称		単位
	ZU麻木 みよし	満の青少年	•				7	① 20歳まで			<u> </u>
	かみし	<b>Σ</b> ιηι <b>Σ</b>						2 市内世帯	<u>07 八 ロ</u> 粉r		世帯
ŀ	D 44 / -	- の声巻にし	- T	L = 7 - 1.4	え えをどのような	AL 4F1-1 + 1 ·			<del>数</del> (目的の達用	* <b>#</b> * = + *	
								い)及未担保			
	青少年	・保護者の	悩み:	が相談に	こより軽減、1	解消されるよ		3 1==de tal ale	名称		単位
								1 相談件数			件
ŀ			-111-	<b></b> \				2			<u> </u>
	結果(.	上位基本事	業の	意図)				(4)結果の成	果指標(上位	立基本事業の	)成果指標)
	心身と	もに健全に	成長	してもり	うう				名称		単位
								<u> 】 子ども会</u>	<u>加入率</u>		%
ļ								2) 成人式へ	の出席率		%
	事務事	業の各種指	旨標σ	実績と	:見込及び目標	票					
ľ	+15.4m	· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	Τ.	** / <del>_</del>	R2年度	R3年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
l		年度 年度	'	単位	実績値	計画値	実績値	計画値	目標値	目標値	目標値
ſ		(1)の	1	日	49	50	51	50	50	50	50
L		動指標	2								
		(2)の	1	人	12, 903		13, 361	13, 361	13, 361	13, 361	13, 361
ļ		象指標	2	世帯	24, 843		25, 104			24, 843	
	_15	(3) O	1	件	467	467	652	652	652	652	652
ļ		果指標	2	2.	74.0	00	75.0		00	00	00
		の結果の	1	%	74. 2	80	75. <u>2</u>	80		80	80
ļ		果指標	2	<u>%</u>	72. 9		76. 7	80		80 TEL OF	
L	予算費	(日	1	会計	01 一般会計		D2左左	DA左击	款 10	項 05	<u> 102</u>
	コスト	•		年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値
ŀ	重業毒化	決算又は予算額)	Δ	単位	<u> </u>	計 <u>間</u> 10 688	<u>美領担</u> 457	<u>計画値</u> 681	<u>日保旭</u> 681	<u>日保旭</u> 681	<u>日保旭</u> 681
	デ木貝(の	国庫支出会		<u>単位</u> 千円	0	000	43 <i>1</i>	001		001	001
	財	<u>国</u> 熚又血。   県支出金	<u>117</u>	千円	0	0	0	0		0	0
	源	<u>宗又山亚</u>   地方債		千円	0	0	0	0		0	0
	内	<u>地力頃</u> その他		一一	0	0	0	0		0	0
	訳	一般財源		干円	502	688	457	681	681	681	681
ŀ	 人件費			描	465	465	465			465	465
		<u>. D</u> 战員従事時間×	人数	時間×人	125 × 1	125 × 1	125 × 1	125 × 1	125 × 1	125 × 1	125 × 1
		職員以外の人		千円	0	0	0			0	
t		の費用C		宇田	22	22	22	22		22	22
ľ		ルコストA+	B+C	主拍	989	1, 175	944			1, 168	
t		たりコスト		千円/人	0. 1	0. 1	0. 1	0. 1	0. 1	0. 1	0. 1
- [				エロ/##	0	Λ	۸	Λ	0	^	^

様式1-2 - 事務事業名 No. 367 心の電話相談事業

2		この事業の必要性は薄れて	■ 得られ	アハス		前年より村	目談化	+数が40	%程増加しているから
2評価		いませんか。十分な成果が	■ 待り4	している	理由				
価		得られていますか?	□ 得られ	ていない					
С	H	**************************************			青少年の	非行を未然	に防	いだり、	家庭内での青少年・保護者の悩みを
Н	則	事業進展等による環境変化 に伴い、対象を見直す(拡	□ ある			目的のため			
E	型	大・縮小)必要はありませ		その理由					
HECK	当	んか?	■ ない						
` `	性	<b>本类米目然にして理様</b> 本ル			学校内の	相談員やス	クー	ルカウン	ンセラーの配置を充実することで体制
		事業進展等による環境変化 に伴い、目的を見直す(目	■ ある			ことも検討			
		的の追加・拡充又は絞込)		その理由					
		必要はありませんか?	□ ない						
		今以上に事業の成果を向上		広報やス	<u>.</u> カード配布	を通じ、事	業を	周知す	る。
		させる方法を記入して下さ							
		ر١ <sub>°</sub>	内容						
		※(3)の成果指標を向上させる							
	有	ことはできますか? 							
	有効性	目的達成状況	内容	達成でる 	きている				
	泩	日的连队认况							
					の一部委託			)全部委	
		市関与の必要性	内容	口指定管	管理	□補具	<u></u> 功金・	負担金	助成 ■市の直営
		(実施手法)		ない					
		事務事業の統廃合により、		事業内容	容を鑑みる	と、統廃台	よこに	る事業	の効率化又は成果の向上は難しい。
		事業の効率化を図り、成果							
		を向上させる方法を記入し	内容						
	劾	て下さい。							
	率性	現状より事業費・人件費を		相談員の	の確保が難	しくこれり	<b>↓上</b> σ.	)人件費	削減は難しい。
	性	削減する方法を記入して下							
		さい。(仕様の変更、外部	内容						
		委託、従事時間の削減等は できないか?)							
						1	なし		
	公	受益者負担はありますか?	□ ある		現状で適正		<i>'</i> ۍ		
	平性	また、受益者負担割合は適	■ ない		検討が必要	内容			
	性	正ですか?	□ 受益者	<b>針がいない</b>	1				
_			1 88 82	. + =n=₩ l		ᆙᄼᇄ	=# T		
3	重:	業実施上の課題、住			ていない えられる。		護		高齢の相談員が多いため、SNS関連の現状や学校事情等の情報提供を
革		・議会等からの意見 意		V - Q C	7C 21000			対応策	する。
改	ځ	対応策							
改革改善案			相影		(内女性5名	<b>ረ</b> )	$\dashv$	<u> </u>	   相談員:5人(内女性5名)
		年度の事業計画は前 度から変更・追加は 前年		(A. OV		<b>4</b> /		変更	
A C		度から変更・追加は  前st るか	F及					· 追 加	
Т			の十点性			△≪の≢	5 <del>214</del> /3		
I	7	後の事業・コスト・成果	の方向性						:、改革・改善案
0 N		□ 拡大							業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 心の電話相談件数は652件に及び、
1		口改善				前年比4	0%増	となりま	多くの相談が寄せられている。相
		■現状約	推持						め断定できないが、同じ人が何度
		□ 縮小 □ 統合				も同じ内	]容 <i>0</i> ≦学±	)相談を 5生往り	寄せている可能性がある。また、 LGBTQの相談もあるため、相
									16   16   16   16   16   16   16   16
		□廃止・	休止			」識を高ぬ	る必	必要があ	<b>うる</b> 。
	⊐.	ストの方向性							する方法もあるが、相談件数が増
	成.	→ 維持_ 果の方向性				」加し必罗 ┃る。	<b>きと</b> る	・オレくし	る事業であるため、現状維持とす
l	170.	未の方に → 維持				7 00			

E۱	事務事業名	No. 政第	368 <del>`</del>		全育成推進は	協議会等事業	が豊かな心る	はぐくむまた	<u> </u>	
5	この事務事業 の位置	施第	Ĭ	心豊かな	<u>:子どもを育</u>	てよう	70 <u>42</u> 70 0 10 0	100 ( ( 0 0)		
₽ E	主管課名		<b>►事業</b> 育行政課	│ 青少年健	全育成	課長名	木戸 貴	<u> </u>		
2	この事務事業の閉	開始時	期	昭和57	(1982)年度	事務区分			■自治事務	Š
扎	この事務事業の根	<b>見拠</b> 法	<u> </u>	無し			· · · · · · · · · · ·			
`	事業の概要	/r±	<del>*</del> + 14 \	⊬15=¥ ∧ /¿ <u>~</u> /	ᅉᆂᇰᆂᇗᇨ			<b>务事業を行う</b>		
)	みよし市青少年 健全育成事業(2							環境はめまぐ 込まれるケー.		
_	に取り組む運動	の該	当啓発等	等)を実施する	とともに、	ような	青少年を、均	也域が一体と	なって、健全	に育てる
Į	地区青少年健全	育成	推進協調	義会等に対しれ	補助金を交付	環境で	うくりが必要で	であるため。		
Z Š	する。 [SDGsの取組:10	. 11. <sup>-</sup>	16]							
)			-							
)										
	R3年度に実施した	. <b>日</b> /+	· 6/- 4 >					■の主張みよし のる運動、地區		
	事業の方法、手順							で運動、心臓などの		
	る成果等			業の実施	などを実施す			感染拡大防」		
	車数車業大阪口機	£ / J	<u> </u>	変えて行		,	/1 \ 江新北山	(車致声樂/	の活動量をき	14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 1
	事務事業を取り巻			型云と比へ変1 変化、情報化			(1) 冶期指標	(事務事業の 名称		₹9指標 <i>)</i> 単位
	ホル の普及なる	ご、青	少年周	辺の環境は大	きく変化を	しているが〔	1) 街頭啓発			<u></u>
	发 化 、青少年	が健全		できる環境づ				張みよし市大		
	「一」ていない。									
	対象(この事業の	対象	、範囲。	 となる人、物	])		(2)対象指標	(対象の大	きさを表す指	[標]
	みよし市内に在住	、在	学してい	ハる18歳未満の	の青少年			名称		単位
							1) 18歳未満 2) 会員数	の人口		人 区
	目的(この事業によ	って	上記対象	 stをどのような	:状態にしたし			(目的の達用		
	青少年健全育成事					_		名称		単位
	してもらう。また						1) 主催イベ	ントの総参加		人
- 1		· 113			74 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -			<del></del>		
ŀ	う。				X		2) 街頭啓発		⊹.甘 <b>士</b> 重 <b>娄</b> α	セット
	う。 結果(上位基本事	業の	意図)		24.00 JEIGHT C 1-		2) 街頭啓発	果指標(上個		セット <b>)成果指標</b> )
	う。	業の	意図)		2007 JENESS C 1		2) 街頭啓発 (4) 結果の成			セット
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に	<b>業の</b> 成長	<b>意図</b> ) しても	ò <b>i</b>			2) 街頭啓発 (4) 結果の成	果指標(上化 名称 導員の巡回筺		セット )成果指標) 単位
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種打	業の表	意図) してもら <b>)実績と</b>	うう : 見込及び目 <b>4</b>	票		2 街頭啓発 (4) 結果の成 1 青少年補 2 成人式へ	果指標(上( 名称 導員の巡回筐 の出席率	i所数	セット <b>)成果指標)</b> <b>単位</b> 箇所 %
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種打 指標 \ 年度	業の:成長	<b>意図</b> ) しても	ò <b>i</b>			2 街頭啓発 (4) 結果の成 1 青少年補	果指標(上化 名称 導員の巡回筺		セット <b>)成果指標</b> ) <b>単位</b> 箇所
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種打 指標 \ 年度 (1)の	業の:成長 信標の	意図) してもら <b>)実績と</b> 単位   人	: 見込及び目 R2年度 実績値 0	票 R3年度 計画値 100	R3年度 実績値 0	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 1) 青少年補 2) 成人式へ R4年度 計画値 100	果指標(上化 名称 導員の巡回箇 の出席率 R5年度 目標値 100	所数 R6年度 目標値 100	セット <b>)成果指標)</b> <b>単位</b> 箇所 % R7年度 目標値 100
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種打 指標 \ 年度 (1)の 活動指標	業の 成長 <b>信標の</b> ① ②	意図) してもら <b>)実績と</b> 単位 人	: 見込及び目 R2年度 実績値 0	票 R3年度 計画値 100 380	R3年度 実績値 0 25	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 力 青少年補 2) 成人式へ R4年度 計画値 100 380	果指標(上化 名称 導員の巡回箇 の出席率 R5年度 目標値 100 380	所数 R6年度 目標値 100 380	セット <b>)成果指標)</b> <b>単位</b> 箇所 % R7年度 目標値 100 380
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種打 指標 \ 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標	業の 成長 <b>信標の</b> ① ② ① ②	意図) してもら <b>)実績と</b> 単位   人	: 見込及び目 R2年度 実績値 0 0 12,102 25	票 計画値 100 380 12, 150 25	R3年度 実績値 0 25 11,057 25	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 1) 青少年補 2) 成人式へ R4年度 計画値 100 380 12, 200 25	果指標(上化 名称 導員の巡回箇 の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25	R6年度 目標値 100 380 12,300 25	セット <b>沙成果指標)</b> <b>単位</b> 箇所 % R7年度 目標値 100 380 12,350 25
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種打 指標 〜 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の	業の 成長 「標の (1) (2) (1) (2) (1)	意図) と	: 見込及び目 R2年度 実績値 0 0 12,102 25 0	票 計画値 100 380 12, 150 25 1, 000	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25	2)街頭啓発 (4)結果の成 1)青少年補 2)成人式へ R4年度 計画値 100 380 12,200 25 1,050	果指標(上化 名称 導員の巡回箇の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150	セット <b>沙成果指標)</b> 単位 箇所 % R7年度 目標値 100 380 12, 350 25 1, 200
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種打 指標 〜 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の	業の: 成長 <b>「標の</b> ① ② ① ② ① ② ① ② ① ② ① ② ② ① ② ② ① ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ② ③	意図) してもら <b>)実績と</b> 単位 人 人	: 見込及び目本 R2年度 実績値 0 12,102 25 0 0	票 計画値 100 380 12, 150 25 1, 000 2, 000 162	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 1) 青少年補 2) 成人式へ R4年度 計画値 100 380 12, 200 25 1, 050 2, 000	果指標(上化 名称 導員の巡回箇の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100 2,000	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150 2,000	セット <b>が成果指標)</b> 単位 箇所 % R7年度 目標値 100 380 12, 350 25 1, 200 2, 000
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種打 指標 〜 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標	業の 成長 「一つ」 (1) (2) (1) (2) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	意図) 実績と 人人 区人 ツ所 %	: 見込及び目4 R2年度 実績値 0 0 12,102 25 0 0 162 72	票 計画値 100 380 12, 150 25 1, 000 2, 000 162 85	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 1) 青少年補 2) 成人式へ R4年度 計画値 100 380 12,200 25 1,050 2,000	果指標(上化 名称 導員の巡回箇の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100 2,000	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150 2,000	セット <b>沙成果指標)</b> <b>単位</b> 箇所 % R7年度 目標値 100 380 12, 350 25 1, 200 2, 000 85
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種 指標 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 予算費目	業の 成長 「一つ」 (1) (2) (1) (2) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	意図 と 実績	: 見込及び目本 R2年度 実績値 0 12,102 25 0 162 72 01 一般会言	票 計画値 100 380 12, 150 25 1, 000 2, 000 162 85	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25 0 - 76.7	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 1) 青少年補 2) 成人式へ R4年度 計画値 100 380 12, 200 25 1, 050 2, 000 - 85	果指標(上化 名称 導員の巡回箇の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100 2,000 - 85	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150 2,000 - 85 項 05	セット <b>沙成果指標)</b> <b>単位</b> 箇所 % R7年度 目標値 100 380 12, 350 25 1, 200 2, 000 - 85 目 02
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種打 指標 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 3コスト	業の 成長 1標の ① ② ② ① ② ② ② ②	意し 実位 人人人区人 学 年 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	<b>見込及び目標</b> R2年度 実績値 0 12,102 25 0 162 72 01 一般会計 R2年度 実績値	票 計画値 100 380 12, 150 25 1, 000 2, 000 162 85 +	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25 0 -76.7	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 1) 青少年補 2) 成人式 R4年度 計画値 100 380 12,200 25 1,050 2,000 - 85  R4年度 計画値	果指標(上化 名称 導員の巡回箇の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100 2,000 - 85 款 10 R5年度	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150 2,000  85 項 05 R6年度 目標値	セット  が成果指標) 単位
	う。 結果(上位基本事心身ともに健全に 事務事業の各種打 指標 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 7算費目 コスト 事業費(決算又は予算額 国庫支出を	業の 成長 「一位」 (1) (2) (2) (2) (2) (2) (3)	意し 実位 人人区人 労 年 単 上 世 上 世 上 世 上 世 上 世 上 世 上 世 田 田 田 田 田 田	ラう   R2年度 実績値	票 R3年度 計画値 100 380 12,150 25 1,000 2,000 162 85 H R3年度 計画値 5,117	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25 0  76.7 R3年度 実績値 2,020	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 1) 青少年補 2) 成人式へ R4年度 計画値 100 25 1,050 2,000 - 85 R4年度 計画値 5,653	果指標(上化 名称 導員の巡回管 の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100 2,000 - - 85 款 10 R5年度 目標値	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150 2,000 - 85 項 05 R6年度 目標値 5,525	セット <b>が成果指標)</b> 「単位」 箇所 9%  R7年度 目標値 100 380 12, 350 25 1, 200 2, 000
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種打 指標 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 (4)の結果で の成果指標 1 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	業の 成長 「一位」 (1) (2) (2) (2) (2) (2) (3)	意し 実位 人人区人 労 年 単千千 は 一人人区人 か 一人 の 一人 の 一人 の の か の ま の の の の の の の の の の の の の の の	できる。 : 見込及び目本 R2年度 実績値 0 12,102 25 0 162 72 01 一般会言 R2年度 実績値 1,653 0	票 計画値 100 380 12, 150 25 1, 000 2, 000 162 85 + R3年度 計画値 5, 117 0	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25 0 -76.7 R3年度 実績値 2,020 0	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 1) 青少年補 2) 成人式へ R4年度 計画値 100 380 12,200 25 1,050 2,000 - 85  R4年度 計画値 5,653 0 0	果指標(上位 名称 導員の巡回管の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100 2,000  85 款   10 R5年度 目標値 5,525 0	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150 2,000  85 項 05 R6年度 目標値 5,525 0	セット  が成果指標)  単位
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種持 指標 (1)動指の (1)動指の標 (2)象もの標 (3)象指標 (4)の集指標 (4)の果結構標 (4)の果結構標 (5)の表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表	業の 成長 1標の 2 1 2 1 2 2 3 4 A	意し 実位 人人人区人 が 毎年千千千四 は 一大人区人 が 一大 単千千千千 は 一大人 は 一大	できる。 : 見込及び目本 R2年度 実績値 0 12,102 25 0 162 72 01 一般会言 R2年度 実績値 1,653 0 0	票 計画值 100 380 12, 150 25 1, 000 2, 000 162 85 + R3年度 計画值 5, 117 0	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25 0 -76.7 R3年度 実績値 2,020 0	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 1) 青少年補 2) 成人式へ R4年度 計画値 100 380 12,200 25 1,050 2,000 - 85  R4年度 計画値 5,653 0 0 0	果指標(上化名称 導員の巡回箇の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100 2,000  85 款 10 R5年度 目標値 5,525 0	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150 2,000  85 項 05 R6年度 目標値 5,525 0	セット  が成果指標)  単位
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種打 指標 (1) の 活動指標 (2) の標 (3) の標 (4) の標 (4) の無指標 の成果指標 (4) の無指標 予算費目 コスト 事業費(決算又は予算額 財源 財源	業の 成長 1標の 2 1 2 1 2 2 3 4 A	意し 実位 人人区人 労 年 単千千 は 一人人区人 か 一人 の 一人 の 一人 の の か の ま の の の の の の の の の の の の の の の	できる。 : 見込及び目本 R2年度 実績値 0 12,102 25 0 162 72 01 一般会言 R2年度 実績値 1,653 0	票 計画值 100 380 12,150 25 1,000 2,000 162 85 + R3年度 計画值 5,117 0 0	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25 0 -76.7 R3年度 実績値 2,020 0	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 1) 青少年補 2) 成人式へ R4年度 計画値 100 380 12, 200 25 1, 050 2, 000	果指標(上化名称 導員の巡回箇の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100 2,000 - 85 款 10 R5年度 目標値 5,525 0	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150 2,000  85 項 05 R6年度 目標値 5,525 0	セット  が成果指標)  単位
	う。 結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種打 指標 (1)の (1)動指の標 (2)の指標 (3)指の標 (4)の提展の 成果結指標の 成果結構標の (4)の果結構標の ではませる。 は、まままは、 は、ままままでは、 は、ままままで、 は、まままままままま。 は、ままままままままままま。 は、まままままままままままままま。 は、まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	業の 様の 1 ② ① ② ② ② ③ ② ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ③ ② ③ ③ ② ◎ ③ ◎ ◎ ◎ ◎	意し 実位 人人人区人 労 年 単千千千千千年 は 人人人区人 か 度 位 円円円円円円	できる。 : 見込及び目本 R2年度 実績値 0 12,102 25 0 162 72 01 一般会言 R2年度 実績値 1,653 0 0 0 1,653 1,432.2	票 計画值 100 380 12, 150 25 1, 000 2, 000 162 85 十 R3年度 計画值 5, 117 0 0 0 0 5, 117	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25 0 -76.7 R3年度 実績値 2,020 0 0 0 1,432.2	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 (1) 青少年補 (2) 成人式へ  R4年度 計画値 100 380 12,200 25 1,050 2,000 - 85  R4年度 計画値 5,653 0 0 0 0 5,653 1,432.2	果指標(上化 名称 導員の巡回箇の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100 2,000 - 85 款 10 R5年度 目標値 5,525 0 0 0 0 5,525 1,432.2	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150 2,000  85 項 05 R6年度 目標値 5,525 0 0 0 5,525	セット  が成果指標) 単位
	う。 結果(上位基本事) ・ お	業成 標 (1) (2) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	意し 実位 人人人区人 がられ 年 単千千千千年間 と は 人人人区人 が 度 位 円円円円円円へ	できる。 : 見込及び目本 R2年度 実績値 0 12,102 25 0 162 72 01 一般会言 R2年度 実績値 1,653 0 0 0 1,653 1,432.2 385 × 1	票 計画值 100 380 12, 150 25 1, 000 2, 000 162 85 十 R3年度 計画值 5, 117 0 0 0 0 5, 117 1, 432, 2 385 × 1	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25 0 -76.7 R3年度 実績値 2,020 0 0 0 1,432.2 385 × 1	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 (1) 青少年補 (2) 成人式へ  R4年度 計画値 100 380 12,200 25 1,050 2,000 - 85  R4年度 計画値 5,653 0 0 0 0 5,653 1,432.2 385 × 1	果指標(上化名称 導員の巡回箇の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100 2,000  85 款   10 R5年度 目標値 5,525 0 0 0 5,525 1,432.2 385 × 1	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150 2,000  85 項 05 R6年度 目標値 5,525 0 0 0 0 5,525 1,432.2 385 × 1	セット  が成果指標) 単位
	う。 結果(上位基本事) お果(上位基本事) お果(上位基本事) のをを使う。 (1) の名種(2) の名種(2) の名類のでは、 (2) のののでは、 (3) ののでは、 (4) ののは、 (4) の、果結・ は、まます。 は、まな。 は、まな。 は、まな。 は、まな。 は、まな。 は、まな。 は、まな。 は、まな。 は、まな。 は	業 成 標 の 長	意し 実位 人人人区人 がられ 年 単千千千千千八十千千年 10 と	に見込及び目標 R2年度 実績値 0 12,102 25 0 162 72 01 一般会言 R2年度 実績値 1,653 0 0 0 1,653 1,432.2 385 × 1 0 114	票 計画值 100 380 12,150 25 1,000 2,000 162 85 + R3年度 計画值 5,117 0 0 0 5,117 1,432.2 385 × 1 0	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25 0 -76.7 R3年度 実績値 2,020 0 0 0 1,432.2 385 × 1 0	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 1) 青少年補 2) 成人式へ R4年度 計画値 100 380 12, 200 25 1, 050 2, 000	果指標(上化 名称 導員の巡回箇の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100 2,000  85 款 10 R5年度 目標値 5,525 0 0 0 0 5,525 1,432.2 385 × 1 0 114	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150 2,000  85 項 05 R6年度 目標値 5,525 0 0 0 5,525 1,432.2 385 × 1 0	セット  が成果指標)  単位
	う。 結果(上位基本事) ・ お事業の各種打 ・ お事業の各種打 ・ お事業のの表類の ・ は、ままます。 ・ は、ままます。 ・ は、ままます。 ・ は、ままます。 ・ は、ままます。 ・ は、ままます。 ・ は、ままます。 ・ は、ままます。 ・ は、まままます。 ・ は、まままます。 ・ は、まままます。 ・ は、まままます。 ・ は、ままままます。 ・ は、ままままます。 ・ は、まままままままます。 ・ は、ままままままままます。 ・ は、まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	業 成 標 の 長 で	意し 実位 人人人区人 がられ 年 単千千千千千八時千四 は 一 大人人区人 がられ 度 位 円円円円円円入口	に見込及び目標 R2年度 実績値 0 12,102 25 0 162 72 01 一般会言 R2年度 実績値 1,653 0 0 0 1,653 1,432.2 385 × 1	票 計画值 100 380 12, 150 25 1, 000 2, 000 162 85 十 R3年度 計画值 5, 117 0 0 0 5, 117 1, 432. 2 385 × 1	R3年度 実績値 0 25 11,057 25 25 0 -76.7 R3年度 実績値 2,020 0 0 0 1,432.2 385 × 1	2) 街頭啓発 (4) 結果の成 1) 青少年補 2) 成人式へ R4年度 計画値 100 380 12,200 25 1,050 2,000 - 85 R4年度 計画値 5,653 0 0 0 0 5,653 1,432.2 385 × 1 0 114 7,199.2	果指標(上化 名称 導員の巡回箇の出席率 R5年度 目標値 100 380 12,250 25 1,100 2,000  85 款 10 R5年度 目標値 5,525 0 0 0 0 5,525 1,432.2 385 × 1 0 114 7,071.2	R6年度 目標値 100 380 12,300 25 1,150 2,000  85 項 05 R6年度 目標値 5,525 0 0 0 0 5,525 1,432.2 385 × 1 0 114 7,071.2	セット  が成果指標) 単位

2評価		この事業の必要性は薄れて いませんか。十分な成果が	■ 得られ	ている	理由	みよし市 行う必要	Fの将来を担う青少年の健全な育成のために、事業を 要がある
ΊЩ		得られていますか?	│ □ 得られ	ていない			
F	目的妥当性	事業進展等による環境変化 に伴い、対象を見直す(拡 大・縮小)必要はありませ んか?	<ul><li>□ ある</li><li>■ ない</li></ul>	その理由	青少年を	対象として	ているため
	性	事業進展等による環境変化 に伴い、目的を見直す(目 的の追加・拡充又は絞込) 必要はありませんか?	<ul><li>□ ある</li><li>■ ない</li></ul>	その理由	青少年の	)健全な育品	成を目的とするこには変わりはない
	有	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか?	内 容	などを がある	舌用し、₹	手法を変え <sup>・</sup>	ために、協力を呼びかける団体を増やしたり、ANA たて青少年に訴える等、効果的な啓発方法をとる必要
	効性	目的達成状況	内容	一定の対	効果がみら	られ、目的	いては分かりにくいが、イベントへの参加者も多く、 対を達成していると考えられる
		市関与の必要性 (実施手法)	内容	□指定管 地区の育	青少年団体	<u>■補</u> 本、スカウ	民間への全部委託 補助金・負担金助成 ■市の直営 フト団体等に補助金を引き続き助成するとともに、1
	効	事務事業の統廃合により、 事業の効率化を図り、成果 を向上させる方法を記入し て下さい。	内容		<u>等を開催し</u> 業が無いが	こといく ため統合で:	きない
	率性	現状より事業費・人件費を 削減する方法を記入して下 さい。(仕様の変更、外部 委託、従事時間の削減等は できないか?)	内 容	イベン	トや活動の	の内容を精力	情査し、効率的な事業運営に取り組む
	公平性	受益者負担はありますか? また、受益者負担割合は適 正ですか?	□ ある □ ない ■ 受益者		現状で適		直接的な受益者はなし
3改革改善案	民	業実施上の課題、住 ・議会等からの意見 意 対応策	って			域が一体とに取り組む	
AC	年	年度の事業計画は前 度から変更・追加は 前 るか	年曜 策を		ら青少年	染拡大防止 健全育成推 。	
T I	今	後の事業・コスト・成果	の方向性			今後の	事業の方向性、改革・改善案
ON			維持・休止			青少年(体との)部と共同	受からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 主健全育成事業を実施するにあたり地域の自主団 り協力が重要になるがその接点が無いことや、別 時間に行う事業のため事務が執りづらく、事業を 日分する等改善する必要がある。
	□.	ストの方向性 → 維持					
	成	果の方向性					
		→ 維持					

									- 一 記入し		
1 I	事務事業名	No.	369	成人の日	事業						
Ė١		政策	5	安心して	子どもを産み	育て、誰‡	が豊	かな心を	はぐくむまれ	<u> </u>	
1   条	この事務事業						13 5	_~ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
釗	の位置	<u>施策</u>			子どもを育て	しよう					
其			事業	青少年健	全育成						
ŧΓ	主管課名		行政課	<u> </u>		課長名		木戸 貴	秀		
וֹכ	この事務事業の開			昭和34(1	959) 年	事務区			-	■ 自治事務	ξ
									にはず伤	■日心争務	·
見	この事務事業の根	视法	Ť	-   みよし市	成人式実行委	貝芸補助金	父仆	<u> </u>			
۲	事業の概要					現在の地	大沪人	トこの事業	8事業を行う	根拠または理	曲
J	•		- n								
5	「二十歳」を迎					新成丿	、の業	折たなる門	『出を祝福し.	、社会参加に	対する自
	い手としての自							の高揚を図			
-1										ナロい吐物に	+ :
4	がとれるよう「								D問い合わせ		
٧l	を開催する。市	成人:	式実行委	5員会は、成ん	人式のあり方	丨 おり、	関心	ひが高いた	とめ事業継続の	の必要性があ	iる。 I
	等について、調					"					
文		且则;	九、パノ	(八の正画及)	い连占なこと						
	行う。										
)	[SDGsの取組:11]	]									
)											
-											
j				新成人代	表と各中学校	の担当者が	らか	る宝行系	昌会の主催し	こより女仆ゎ	ンターサン
	D2年中に中共した	. <b>8</b> #	·6/1.4>						スムツ上圧	-5 / 10 6	- / / /
J	R3年度に実施した				て2部制の成	人のロ丸共	で所	頂した。			
	事業の方法、手順	、指	標に対	す 実行委員	.会:4回						
	る成果等				• •						
	リングイム										
	事務事業を取り巻	くり	況は過	去と比べ変化	比しているか		(1)	活動指標	(事務事業の	の活動量を表	ます指標)
ŀ					期待感に変化		Ť				
				声度に対する		_	$=$ $\perp$		<u>名称</u>		<u>単位</u>
	<del>ゕ</del> ル│め継続して	. 美施	1			L		式典案内			枚
	変化					Ī	2	委員会等(	の開催数		
	内 容│					F	<u> </u>		, μ		
Ļ											
	対象(この事業の)	対象.	、範囲。	となる人、物	])		(2)	対象指標	(対象の大き	きさを表す指	「標)
			, ,-,i (	_ 5 5 7 44 12.				2 -3-13 PK			
	新成人					L	$\perp$		<u>名称</u>		単位
						[6	$\mathfrak{I}$	新成人()	市内在住者)		人
									市外在住者)		1 1
H											
	目的(この事業によ	って	<b>上記对</b> 象	えをとのような	状態にしたい	(ימנט	(3)	<b>以</b> 果指標	(目的の達用	以度を示す指	標)
- 1											
	成人レーケ 社会	<b>ω</b> − '	日レー 7	ての白骨をは、	ってもこう		$\neg$		夕銋		出法
	成人として、社会	の—j	員として	ての自覚を持っ	ってもらう			<del></del>	名称	: L &	単位
	成人として、社会	<b>ഗ</b> − ്വ	員として	ての自覚を持っ	ってもらう			成人式に	<b>名称</b> 出席した新成	大の出席率	<u>単位</u> %
	成人として、社会	の一」 	員として 	ての自覚を持っ	ってもらう		1) 2)	成人式に	<b>名称</b> 出席した新成	人の出席率	
				ての自覚を持む	ってもらう		2		出席した新成	人の出席率	%
	結果(上位基本事	業の	意図)		ってもらう		2		出席した新成 <b>果指標(上</b> (	大の出席率 立基本事業の	)成果指標)
		業の	意図)		ってもらう		(4) i	結果の成	出席した新成 <b>果指標(上</b> ( 名称	大の出席率 立基本事業の	%
	結果(上位基本事	業の	意図)		ってもらう		(4) i	結果の成	出席した新成 <b>果指標(上</b> ( 名称	大の出席率 立基本事業の	)成果指標)
	結果(上位基本事	業の	意図)		ってもらう		(4) i		出席した新成 <b>果指標(上</b> ( 名称	大の出席率 立基本事業の	% 
	結果(上位基本事: 心身ともに健全に	<b>業の</b> 成長	<b>意図</b> ) してもら	òò			(4) i	結果の成	出席した新成 <b>果指標(上</b> ( 名称	大の出席率 立基本事業の	% 
	結果(上位基本事	<b>業の</b> 成長	<b>意図</b> ) してもら	òò			(4) i	結果の成	出席した新成 <b>果指標(上位</b> 名称 の出席率	大の出席率 立基本事業の	% 
	結果(上位基本事: 心身ともに健全に 事務事業の各種指	業の 成長 <b>信標の</b>	意図) してもら )実績と	うう :見込及び目	漂		(4); (1); (2)	結果の成成人式への	出席した新成 <b>果指標(上位</b> 名称 の出席率	人の出席率 立基本事業 <i>の</i>	)成果指標) 単位 %
	結果(上位基本事: 心身ともに健全に	業の 成長 <b>信標の</b>	<b>意図</b> ) してもら	うう : 見込及び目 <b>4</b>   R2年度	票 R3年度	R3年度	(4) i	結果の成成人式への 成人式への R4年度	出席した新成果指標(上位 名称 の出席率 R5年度	∴人の出席率 立基本事業の R6年度	%
	結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 \ 年度	業の 成長 <b>信標の</b>	意図) してもら <b>)実績と</b> 単位	う : 見込及び目   R2年度   実績値	票 R3年度 計画値	R3年度 実績値	(4); (1) (2)	結果の成成人式への 成人式への 84年度 計画値	出席した新成 果指標(上位 名称 の出席率 R5年度 目標値	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値	%   #位   %   R7年度   目標値
	結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 〜 年度 (1)の	業の対成長	意図) してもら 実績と 単位 本	うう 見込及び目 R2年度 実績値 872	票 R3年度 計画値 891	R3年度	(4); (1) (2)	結果の成 成人式への 84年度 計画値 848	出席した新成果指標(上位名称の出席率 R5年度 目標値 897	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901	%
	結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 \ 年度	業の 成長 <b>i標の</b> ① ②	意図) してもら <b>)実績と</b> 単位	ラう : 見込及び目 R2年度 実績値 872 5	票 R3年度 計画値 891 3	R3年度 実績値 890	(4); (2) (2)	結果の成 成人式への R4年度 計画値 848 3	出席した新成果指標(上位 名称の出席率 R5年度 目標値 897 3	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3	%
	結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 〜 年度 (1)の 活動指標	業の対成長	意図) してもら 実績と 単位 本	うう 見込及び目 R2年度 実績値 872	票 R3年度 計画値 891	R3年度 実績値	(4); (2) (2)	結果の成 成人式への 84年度 計画値 848	出席した新成果指標(上位名称の出席率 R5年度 目標値 897	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901	%
	結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 〜 年度 (1)の 活動指標 (2)の	業の 成長 <b>信標の</b> ① ② ①	意図) してもら <b>)実績と</b> 単位 本 回 人	ラう 見込及び目標 R2年度 実績値 872 5 787	票 R3年度 計画値 891 3 811	R3年度 実績値 890 794	(4) i	結果の成 成人式への 84年度 計画値 848 3 768	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度目標値 897 3 817	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821	%
	結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 〜 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標	業の 成長 <b>は標の</b> ① ② ① ②	意図) してもら <b>実績と</b> 単位 枚回 人人	ラう : 見込及び目標 R2年度 実績値 872 5 787 85	票 R3年度 計画値 891 3 811 80	R3年度 実績値 890 2 792	(4); (2) (2)	結果の成 成人式への R4年度 計画値 848 3 768 80	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度目標値 897 3 817 80	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80	%
	結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 〜 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の	業の 成長 <b>信標の</b> ① ② ① ②	意図) してもら <b>)実績と</b> 単位 本 回 人	ラう 見込及び目標 R2年度 実績値 872 5 787	票 R3年度 計画値 891 3 811	R3年度 実績値 890 794	(4); (2) (2)	結果の成 成人式への 84年度 計画値 848 3 768	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度目標値 897 3 817	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821	%
	結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 〜 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標	業の 成長 「標の 「1 (2) (1) (2) (2) (2)	意図) してもら <b>実績と</b> 単位 中 回 人 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ラう ・見込及び目本 R2年度 実績値 872 5 787 85 72	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85	R3年度 実績値 890 2 794 96 76. 7	(4) i	結果の成 成人式への 84年度 計画値 848 3 768 80 85	出席した新成果指標(上位 名称の出席率 R5年度 目標値 897 3 817 80 85	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85	%
	結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 〜 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標	業の 成長 <b>信標の</b> ① ② ① ②	意図) してもら <b>実績と</b> 単位 枚回 人人	ラう : 見込及び目標 R2年度 実績値 872 5 787 85	票 R3年度 計画値 891 3 811 80	R3年度 実績値 890 2 792	(4) i	結果の成 成人式への R4年度 計画値 848 3 768 80	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度目標値 897 3 817 80	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80	%
	結果(上位基本事) 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 〜 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の	業の 成長 <b>信標の</b> ① ② ① ② ① ②	意図) してもら <b>実績と</b> 単位 中 回 人 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ラう ・見込及び目本 R2年度 実績値 872 5 787 85 72	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85	R3年度 実績値 890 2 794 96 76. 7	(4) i	結果の成 成人式への 84年度 計画値 848 3 768 80 85	出席した新成果指標(上位 名称の出席率 R5年度 目標値 897 3 817 80 85	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85	%
	結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 へ 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標	業の 成長	意図) してもら 実績と 単位 枚回人人% %	ラう ・見込及び目本 R2年度 実績値 872 5 787 85 72	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85	R3年度 実績値 890 2 794 96 76. 7	(4) i	結果の成 成人式への 84年度 計画値 848 3 768 80 85	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度目標値 897 3 817 80 85	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85	%   %
	結果(上位基本事) 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 〜 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の	業の 成長	意図) してもら <b>実績と</b> 単位 中 回 人 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ラう   見込及び目本   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会言	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85	R3年度 実績値 890 2 794 96 76. 7	(4); (1) (2) (3) (4); (4); (4); (5); (6); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7	結果の成 成人式への R4年度 計画値 848 3 768 80 85	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度目標値 897 3 817 80 85	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 項 05	%   %
	結果(上位基本事: 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 年度 (1)の 活動指標 (2)の標 (3)の 対象指標 (3)の 成果結果の 成果結果の 成果指標 予算費目	業の 成長	意図) 実績と 枚回人人% 計	ラう   見込及び目本   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会言   R2年度	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85 85	R3年度 実績値 890 794 96 76. 7	(4); (1) (2) (3) (4); (4); (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	結果の成 成人式への R4年度 計画値 848 3 768 80 85 85	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度目標値 897 3 817 80 85 85	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度	%   %
	結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 へ 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標	業の 成長	意図) してもら 実績と 単位 枚回人人% %	ラう   見込及び目本   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会言	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85	R3年度 実績値 890 2 794 96 76. 7	(4); (1) (2) (3) (4); (4); (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	結果の成 成人式への R4年度 計画値 848 3 768 80 85	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度目標値 897 3 817 80 85	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 項 05	%   %
-	結果(上位基本事 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 〜 年度 (1)の 活動信標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の標 の成果指標 (4)の無指果の 可見 の成果指標 である。 では、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	業の 成長 <b>1</b> 1 ② ① ② ① ② ② ② ② ②	意図 実位 枚回人人% 計 度	ラう   見込及び目本   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会言   R2年度   実績値	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85 85 + R3年度 計画値	R3年度 実績値 890 2 794 96 76. 7		結果の成 成人式への R4年度 計画値 848 3 768 80 85 85	出席した新成果指標(上位 名称の出席率 R5年度 目標値 897 3 817 80 85 85 款 10 R5年度 目標値	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 項 05 R6年度 目標値	%   %
-	結果(上位基本事: 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 (1)の 活動の標 (2)の標 (3)の標 (3)の標 (4)の標 の規指果の 成果結果標 予算 目 コスト 事業費(決算又は予算額)	業の 成長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	意し 実位 枚回人人% 計 年 単位	ラう   見込及び目   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会計   R2年度   実績値   4,241	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85 85 85 H R3年度 計画値 3,172	R3年度 実績値 890 792 96 76. 7 76. 7		結果の成 成人式への R4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 84年度 計画値 2,999	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度 目標値 897 3 817 80 85 款 10 R5年度 目標値 2,999	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 項 05 R6年度 目標値 2,999	%
-	結果(上位基本事) 心身ともに健全に 事務事業の各種指 指標 へ 年度 (1)の 活動1の標 (2)の 対象1の標 (3)の 成果指標 (4)の標 の成果指標 7算目 コスト 事業費(決算又は予算額)	業の 成長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	意し 実位 枚回人人% 計 度 位円	ラう   見込及び目本   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会言   R2年度   実績値   4, 241   0	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85 85 H R3年度 計画値 3,172 0	R3年度 実績値 890 792 96 76. 7 76. 7		結果の成 成人式へ R4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 84年度 計画値 2,999 0	出席した新成果指標(上代名称の出席率) R5年度目標値 897 3 817 80 85 85 ま10 R5年度目標値 2,999 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度 目標値 2,999 0	%   %
-	結果(上位基本事: 心身ともに健全に事務事業の各種指指 (1)の 信 (2) (3) (4) の標 (3) の標 (4) の規制 (4) の規制 (4) の規制 (4) の規制 (5) (4) の規制 (5) (4) の規制 (5) (4) の規制 (5) (4) の規則 (5) (4) の規則 (5) (4) の規則 (5) (4) の規則 (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	業の 成長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	意し 実位 枚回人人% 計 度 位円円	ラう   見込及び目本   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会言   R2年度   実績値   4, 241   0   0	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85 85 H R3年度 計画値 3,172 0	R3年度 実績値 890 792 96 76. 7 76. 7		結果の成 成人式へ (A4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 84年度 計画値 2,999 0	出席した新成果指標(上代名称の出席率) R5年度目標値 897 3 817 80 85 85 85 85 10 R5年度目標値 2,999 0 0 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度 目標値 2,999 0	%   %
	結果(上位基本事) ・ お ま で	業の 成長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	意し 実位 枚回人人% 計 度 位円円	ラう   見込及び目本   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会言   R2年度   実績値   4, 241   0	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85 85 H R3年度 計画値 3,172 0	R3年度 実績値 890 792 96 76. 7 76. 7		結果の成 成人式へ R4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 84年度 計画値 2,999 0	出席した新成果指標(上代名称の出席率) R5年度目標値 897 3 817 80 85 85 ま10 R5年度目標値 2,999 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度 目標値 2,999 0	%   %
-	結果(上位基本事) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業の 成長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	意し 実位 枚回人人% 計年 単千千千年 は 大田	ラう   見込及び目標   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会言   R2年度   実績値   4, 241   0   0   0	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85 85 H R3年度 計画値 3,172 0 0	R3年度 実績値 890 792 96 76. 7 76. 7		結果の成 成人式へ R4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 84年度 計画値 2,999 0	出席した新成果指標(上代名称の出席率) R5年度目標値 897 3 817 80 85 85 85 85 85 97 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 R6年度 目標値 2,999 0 0	%   %
-	結果(上位基本事: 本事: 本事: 本事: 本事: 本事: 本事: 本事: 本事: 本事:	業の 成長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	意し 実位 枚回人人% 計年 単千千千千年 は 大田	ラう   見込及び目本   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会言   R2年度   実績値   4, 241   0   0   0   0	票 R3年度 計画值 891 3 811 80 85 85 + R3年度 計画値 3,172 0 0	R3年度 実績値 890 794 96 76. 7 76. 7 76. 7 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	(4); (1) (2) (3) (4); (4); (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	結果の成 成人式へ (A4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 85 84年度 計画値 2,999 0 0	出席した新成果指標(上代名称の出席率) R5年度 B標値 897 33 817 80 85 85 85 85 85 97 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度 目標値 2,999 0 0 0	%   %
-	結果(上位基本事) おります (上位基本事) おります (1動) の (4) の (5) の (4) の (5) の (4) の (5) の (5) の (5) の (6) の (6) の (7) の	業の 成長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	意し 実位 枚回人人% 計年 単千千千千千円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	ラう   見込及び目標   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会言   R2年度  実績値   4, 241   0   0   0   0   4, 241	票 R3年度 計画值 891 3 811 80 85 85 + R3年度 計画值 3,172 0 0 0 0 3,172	R3年度 実績値 890 792 76. 7 76. 7 76. 7 83年度 実績値 3, 186	(4); (1) (2) (3) (4); (4); (4); (5); (6); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7	結果の成 成人式へ (A4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 85 85 0 0 0 0 0 0 2,999	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度 B標値 897 33 817 80 85 85 85 85 85 90 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度 目標値 2,999 0 0 0 0 2,999	%
-	結果(上位基本事) おります おります はいり おります はいり おります はいり おります はいり おります はいり	業の 成長 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	意し 実位 枚回人人% 計年 単千千千千年 は 大田	ラう   見込及び目本   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会言   R2年度   実績値   4, 241   0   0   0   0	票 R3年度 計画值 891 3 811 80 85 85 + R3年度 計画値 3,172 0 0	R3年度 実績値 890 794 96 76. 7 76. 7 76. 7 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	(4); (1) (2) (3) (4); (4); (4); (5); (6); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7	結果の成 成人式へ (A4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 85 84年度 計画値 2,999 0 0	出席した新成果指標(上代名称の出席率) R5年度 B標値 897 33 817 80 85 85 85 85 85 97 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度 目標値 2,999 0 0 0	%
-	結果(上位基本事) おります (上位基本事) おります (1動) の (4) の (5) の (4) の (5) の (4) の (5) の (5) の (5) の (6) の (6) の (7) の	業の 成長 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	意し 実位 枚回人人% 計年 単千千千千千円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	ラう   見込及び目標   R2年度 実績値   872   5   787   85   72   72   01 一般会言   R2年度  実績値   4, 241   0   0   0   0   4, 241	票 R3年度 計画值 891 3 811 80 85 85 + R3年度 計画值 3,172 0 0 0 0 3,172	R3年度 実績値 890 792 76. 7 76. 7 76. 7 83年度 実績値 3, 186	(4); (1) (2) Find the second s	結果の成 成人式へ (A4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 85 85 0 0 0 0 0 0 2,999	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度 B標値 897 33 817 80 85 85 85 85 85 90 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度 目標値 2,999 0 0 0 0 2,999	%
-	結果(上位基本事) お果ともに健全に 事務 標 の 年 の 標 (1)動の	業の 成長 1 1 2 1 2 1 2 4 A	意し 実位 枚回人人% 計年 単千千千千円間 と は 大田の人人 の は 度 位円円円円円円入	できる。 「見込及び目本 R2年度 実績値 872 5 787 85 72 72 01 一般会言 R2年度 実績値 4,241 0 0 0 0 4,241 2,232 600 × 1	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85 85 **  R3年度 計画値 3,172 0 0 0 0 3,172 2,232 600 × 1	R3年度 実績値 890 792 96 76. 7 76. 7 76. 7 76. 7 2, 232 600 × 1		結果の成 成人式へ R4年度 計画値 848 80 85 85 85 85 87 87 87 87 87 87 87 87 87 87 87 87 87	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度目標値 897 3 817 80 85 85 85 85 10 R5年度目標値 2,999 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度 目標値 2,999 0 0 0 2,999 2,232 600 × 1	%   %
-	結果(上位基本事: おります) 本年 (上位基本事: の身ともに健全に 事務 標 (1動の2) (4) の	業の 成長 1 1 2 1 2 1 2 4 A	意し 実位 枚回人人% 計年 単千千千千千晴千四 と は 枚回人人% が 計年 単千千千千千間千	できる。 「見込及び目本 R2年度 実績値 872 5 787 85 72 72 01 一般会言 R2年度 実績値 4,241 0 0 0 0 4,241 2,232 600 × 1 0	票 R3年度 計画値 891 3 811 80 85 85 H R3年度 計画値 3,172 0 0 0 0 3,172 2,232 600 × 1	R3年度 実績値 890 794 96 76. 7 76. 7	(4); (1) (2) (3) (4); (4); (4); (5); (6); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7	結果の成 成人式へ (A4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 85 85 2,999 0 0 0 0 2,999 2,232 600 × 1	出席した新成果指標(上代名称の出席率) R5年度目標値 897 33 817 80 85 85 85 85 85 85 90 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度 目標値 2,999 0 0 0 0 2,999 2,232 600 × 1 0	%   %
-	結果(上位基本事) ・ おります。   ・ まります。   ・ まりまする。   ・ まります。   ・ まります。   ・ まります。   ・ まります。   ・ まります。   ・ まります。   ・ まりまする。    ・ まりまする。    ・ まりまするまする。   ・ まりまするまするまするまするます。   ・ まりまするまするまするまするまするまするまするまするまするまするまするまするまするま	業の 成長 標の 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	意し 実位 枚回人人% 計年 単千千千千時千千日 は 大田の と は 大田の と は 中田のの 日の は は 日の	で見込及び目標 R2年度 実績値 872 5 787 85 72 72 01 一般会言 R2年度 実績値 4, 241 0 0 0 0 4, 241 2, 232 600 × 1 0 0	票 R3年度 計画值 891 3 811 80 85 85 H R3年度 計画値 3,172 0 0 0 0 3,172 2,232 600 × 1 0 204	R3年度 実績値 890 792 96 76. 7 76. 7	(4); (1) (2) (3) (4); (4); (4); (5); (6); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7	結果の成 成人式へ (A4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 85 0 0 0 0 2,999 2,232 600×1 0 204	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度 B標値 897 33 817 80 85 85 85 85 85 85 90 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度 目標値 2,999 0 0 0 0 2,999 2,232 600 × 1 0	%
	結果(上位基本事) お果ともに健全に 事務標(1動の2分の集) の指の標の標のの果は   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大	業の 成長 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	意し 実位 枚回人人% 計年 単千千千千千晴千四 と は 枚回人人% が 計年 単千千千千千間千	で見込及び目標 R2年度 実績値 872 5 787 85 72 72 01 一般会言 R2年度 実績値 4, 241 0 0 0 0 4, 241 2, 232 600 × 1 0 0 6, 473	票 R3年度 計画值 891 3 811 80 85 85 **  **  **  **  **  **  **  **  **  *	R3年度 実績値 890 794 96 76. 7 76. 7	(4); (1) (2) (3) (4); (4); (4); (5); (6); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7	結果の成 成人式へ (A4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 85 85 2,999 0 0 0 0 2,999 2,232 600 × 1	出席した新成果指標(上代名称の出席率) R5年度目標値 897 33 817 80 85 85 85 85 85 85 90 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度 目標値 2,999 0 0 0 2,999 2,232 600 × 1 0 5,231	%   %
	結果(上位基本事) ・ おります。   ・ まります。   ・ まりまする。   ・ まります。   ・ まります。   ・ まります。   ・ まります。   ・ まります。   ・ まります。   ・ まりまする。    ・ まりまする。    ・ まりまするまする。   ・ まりまするまするまするまするます。   ・ まりまするまするまするまするまするまするまするまするまするまするまするまするまするま	業の 成長 標の 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	意し 実位 枚回人人% 計年 単千千千千時千千日 は 大田の と は 大田の と は 中田のの 日の は は 日の	で見込及び目標 R2年度 実績値 872 5 787 85 72 72 01 一般会言 R2年度 実績値 4, 241 0 0 0 0 4, 241 2, 232 600 × 1 0 0	票 R3年度 計画值 891 3 811 80 85 85 H R3年度 計画値 3,172 0 0 0 0 3,172 2,232 600 × 1 0 204	R3年度 実績値 890 792 96 76. 7 76. 7	(4); (1) (2) (3) (4); (4); (4); (5); (6); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7); (7	結果の成 成人式へ (A4年度 計画値 848 3 768 80 85 85 85 85 0 0 0 0 2,999 2,232 600×1 0 204	出席した新成果指標(上代名称の出席率 R5年度 B標値 897 33 817 80 85 85 85 85 85 85 90 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	大の出席率 立基本事業の R6年度 目標値 901 3 821 80 85 85 R6年度 目標値 2,999 0 0 0 0 2,999 2,232 600 × 1 0	%

様式1-2 事務事業名 No. 369 成人の日事業 高い出席率であるとおり、成人の日に対する新成人の期待感 この事業の必要性は薄れて ■ 得られている 評 は高い。 理 由 いませんか。十分な成果が 価 得られていますか? □ 得られていない С 環境の変化がないため、対象の見直しの必要はない。 事業進展等による環境変化 Н □ ある に伴い、対象を見直す(拡 その理由 Ē 大・縮小) 必要はありませ С ■ ない んか? Κ 環境の変化がないため、目的の見直しの必要はない。 事業進展等による環境変化 □ ある に伴い、目的を見直す(目 その理由 的の追加・拡充又は絞込) 必要はありませんか? ■ ない 生活環境に近いエリアでの開催。中学校単位での開催をすることで、成人式が 今以上に事業の成果を向上 身近なものとなり、参加率が増加する。 させる方法を記入して下さ 内容 ※(3)の成果指標を向上させる ことはできますか? 例年概ね80%の出席率を達成している。 効性 目的達成状況 内容 □民間への一部委託 口民間への全部委託 市関与の必要性 口指定管理 ■補助金·負担金助成 口市の直営 容 内 (実施手法) みよし市成人式実行委員会補助金交付要綱による 類似事業がないため統廃合不可 事務事業の統廃合により、 事業の効率化を図り、成果 内 容 を向上させる方法を記入し て下さい。 効 記念アルバムの作成をやめることにより、撮影及びアルバム作成委託、発送に 現状より事業費・人件費を かかる人件費が削減可能。 削減する方法を記入して下 さい。(仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等は 内容 できないか?) 受益者がいないため □ ある □ 現状で適正 受益者負担はありますか? 公平 また、受益者負担割合は適 □ ない □ 検討が必要 内容 正ですか? ■ 受益者がいない 対象者の増加、出席率等を考慮し新 近隣市の状況を見ながら実施方法を 検討していく。 事業実施上の課題、住 たな実施方法の見直しも必要となっ 革 民・議会等からの意見 対応策 意見 てきた。 改 と対応策 善 案 サンアートで開催。会場設営を外部 前年度と同規模で実施予定。成人年 R4年度の事業計画は前 変更 齢の引き下げに伴い、成人式から2 委託。 前年度 年度から変更・追加は 0 際の集いに事業名を変更する。 あるか 追 加 C T 今後の事業・コスト・成果の方向性 今後の事業の方向性、改革・改善案 Ι ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 0 拡大 みよし市の将来を担う社会の一構成員として、新成人 П Ν の自覚と意識を促し、社会参加に対する意識の高揚を 改善 図ることは大切である。 現状維持 平成12 (2000) 年度より新成人で組織する「実行委 縮小 統合 員会」を設置し、自主的な企画運営による成人式を開 完了 催し、記憶に残る式典としている。平成18(2006)年 廃止・休止 度から、実行委員会の委員を公募し、実施しており、 

社会参加に対する自覚と意識の高揚に寄与している。

コストの方向性

成果の方向性

維持

維持